

2026 年度
一般社団法人埼玉県作業療法士会
定時社員総会
議 案 書

■期 日：2026 年 6 月 21 日（日）

午前 10 時 30 分～11 時 30 分

■会 場：ソニックシティ 807 会議室（本部）

zoom オンライン ハイブリッド開催

埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1 丁目 7-5

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

事務局

〒350-0435 入間郡毛呂山町下川原 912-5

TEL/FAX：049-294-9900

目 次

総会次第

第1号議案	2025年度事業報告	-----	1
	研修会開催実績一覧	-----	23
第2号議案	2025年度収支決算報告書・監事意見書	-----	39
第3号議案	2026年度事業計画及び当初予算案	-----	47
	埼玉県作業療法士会組織図	-----	70
	2025・2026年度役員名簿	-----	71
	2025年度 部署長・学会長名簿	-----	72
	2026年度 部署長・学会長名簿	-----	73

■2026年4月1日現在会員数（2025年3月31日）

正会員数：1,422名（1,448名）

東部ブロック： 313名（ 322名）

西部ブロック： 451名（ 451名）

南部ブロック： 453名（ 455名）

北部ブロック： 210名（ 220名）

2026 年度

一般社団法人埼玉県作業療法士会 定時社員総会

次 第

1. 開会の言葉

2. 議長団選出

3. 会長挨拶

4. 定足数報告

5. 書記任命

6. 議事録署名人任命

7. 議案

第1号議案 2025 年度事業報告

第2号議案 2025 年度収支決算報告書・監事意見書

第3号議案 2026 年度事業計画及び当初予算案

8. 議長団解任

9. 閉会のことば

第1号議案 2025年度事業報告

■2025年度事業報告

会長 宇田 英幸

2025年度は、「頼られる作業療法、選ばれる作業療法士」をテーマに掲げ、日本作業療法士協会が示す重点活動の方向性を踏まえながら、本会として「作業療法を地域に還元する」という大きな目標に対し、具体的な実践を一步ずつ積み重ねてきた一年であった。

部局、委員会、ブロックが活発に事業を展開し、地域包括ケアシステムの構築、災害リハビリテーション体制の整備、認知症および高次脳機能障害の地域支援、三士会連携といった取り組みに加え、学校作業療法や川越少年刑務所での受刑者支援など、医療の枠を越えた新たな領域への関わりも広がりつつある。これらの実践を通じて、作業療法の価値が社会の中で着実に形になり始めている。

また、生涯学修制度への対応や倫理体制の整備、埼玉県作業療法学会の充実など、専門職としての基盤づくりも進み、「頼られる作業療法、選ばれる作業療法士」に向けた土台が整いつつある。

一方で、これらの実践を持続的に展開していくための人材育成の体系化や仕組みづくりには課題も残されている。

2025年度は、これまでやや閉塞的であった状況から一步踏み出し、作業療法の可能性を改めて社会の中に問い直し始めた年であり、その価値を地域の中で「ひらき」始めた一年であったと総括する。

<2025年度重点活動項目>

- 災害支援体制の整備（県内発災対応）
- 地域支援・社会貢献活動の深化
- 作業療法の啓発と学生支援の拡充（学生の士会活動参加・参画強化）
- 処遇改善と身分保障を担保する教育体制の整備
- 作業療法の地域への還元を原動力とした組織力強化

■事務局

事務局長 大橋 幸子

■法人管理部

部長 大橋 幸子

1. 事業履行の管理・促進
2. 定款・諸規則・規程の整備
3. 法務・財務管理
4. 総会議案書作成
5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
6. 監査対応
7. 公文書の発行及び收受管理
8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
9. 地方公共団体および関連団体への対応
10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
11. 法人加盟・協力団体に関する事業
 - 1) 日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会
 - 2) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
 - 3) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
 - 4) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
 - 5) 埼玉県多職種連携地域包括ケアシステム推進会議
 - 6) 埼玉県摂食嚥下研究会
12. 関連団体の事業後援、共催に関する業務
13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
14. 職員労務管理
15. その他の事務局関連業務
16. 三役会議の開催 2回
17. 事務局会議の開催 5回

■総務部

部長 丸 達也

1. 定時社員総会、理事会の開催運営
 - 1) 第 39 回定時社員総会（2025 年 6 月 15 日）
 - 2) 理事会（月 1 回、年間 12 回）
2. 正会員及び賛助会員の募集
3. 会員の入退会及び情報管理

4. 会員名簿管理
5. 電子定期便、その他会員連絡・発送物の管理
6. 求人・求職情報への対応
7. (一社)日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務
8. 総務部会の開催 2回

■ 財務部

部長 北村 ミチル

1. 2025 年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理
2. 会計帳簿の管理
3. 会費の徴収・督促関連業務
4. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理
5. 福祉総合サービス補償加入関連業務
6. ウェブサイト決済システム関連業務
7. 2025 年度補正予算案および 2026 年度予算案作成
8. 繰越金の使途推進に関連する業務
9. 財務部会の開催 2回

■ 部・委員会

■ 学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 3回
 - 1) 第1回学術部研修会 2026年1月15日(木) 参加者:24名
 - 2) 第2回学術部研修会 2026年2月13日(金) 参加者:83名
 - 3) 第3回学術部研修会 2026年3月17日(火) 参加者:139名
3. 研究支援
 - 1) 研究倫理審査委員会の設置 未実施
 - 2) 研究相談窓口の設置 県学会演題募集時に相談窓口を明示
4. 査読委員会の運営
 - 1) 作業療法学芸雑誌投稿論文査読 査読件数7件実施
 - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読 査読件数41件実施
5. 学術部会の開催 2回

■編集委員会

委員長 上原 栄一郎

1. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」2025年3巻1号の発行
2. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」2025年3巻2号の編集
3. 編集委員会・編集作業部会の開催 1回

■学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 3回

■教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
 - 1) 新生涯学修制度に関する情報提供・対応
 - ①新生涯学修制度に伴う広報、ホームページ他での情報提供
 - ②広報、ホームページ他での生涯学修制度に関する相談、問い合わせの対応
 - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
 - 3) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
 - 4) 他団体、SIG 団体の認定手続き
2025年度 0件
 - 5) 生涯教育制度推進委員会（日本作業療法士協会）出席 6回
 - 2025年5月7日 19:00～21:00 オンライン
 - 2025年5月20日 19:00～21:00 オンライン
 - 2026年1月14日 19:00～21:00 オンライン
 - 2026年1月31日 13:20～18:00 かやの木会館
 - 2026年2月1日 9:10～12:10 かやの木会館
 - 2026年2月17日 19:00～21:00 オンライン
3. 教育部会の開催 未実施

■生涯教育委員会

委員長 神山 真美

1. 現職者共通研修を開催する。

- 1) 作業療法生涯教育概論：2025年6月24日 29名
- 2) 作業療法における協業・後輩育成：2025年12月2日 25名
- 3) 職業倫理：2025年8月21日 30名
- 4) 保健・医療・福祉と地域支援：2025年11月26日 30名
- 5) 実践のための作業療法研究：2025年9月12日 36名
- 6) 作業療法の可能性：2025年9月30日 38名
- 7) 日本と世界の作業療法の動向：2026年1月28日 26名
- 8) 事例報告と事例研究：2025年8月26日 31名
- 9) 事例検討：2025年9月25日 25名
2025年12月10日 15名
2026年3月27日 9名
- 10) 事例報告：2025年9月25日 10名
2025年12月10日 8名
2026年3月27日 13名

2. 現職者選択研修を職能開発事業部と共同開催する。

- 1) 身体障害領域の作業療法 2025年10月5日 56名
- 2) 発達障害領域の作業療法 2025年8月31日 22名
- 3) 精神障害領域の作業療法 未実施

3. 生涯教育委員会の開催 2回

■養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の開催 2回

- 日程：2025年 7月18日（土）・19日（日） 87名
2025年11月28日（土）・29日（日） 71名

2. 県内養成校、臨床施設間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育検討会の開催 1回

3. 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回

5. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 4回

■ 職能開発事業部

部長 藤田 真弓

1. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討
 - 1) 研修会等の検討は未実施。
 - 2) 地域・職域での予防・健康づくりを目的とした保健活動を推進するための研修会に参加し、理事会にて情報共有 2025年10月19日 1名
 - 3) 介護現場における生産性向上に関する周知および説明会参加および理事会にて情報共有
 - 2026年2月3日 1名
 - 2026年2月4日 1名
2. 生涯教育委員会と現職者選択研修の共同開催
 - 2025年10月5日「身体障害領域の作業療法」講師兼スタッフ 1名
 - 「精神障害領域の作業療法」「発達障害領域の作業療法」は人員が満たされており当部局からの参加なし。
3. 一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合(SCPA-Japan)埼玉支部の作業療法士窓口として会議参加と理事会への報告を行った。1名7回(2025年9月9日、11月11日、11月14日、11月18日、2026年2月10日、3月3日、3月6日)
4. 埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会 委員として会議への参加と理事会への報告を行った。1名2回(2025年10月21日、11月18日)
5. 職能開発事業部会の開催 1回(2025年10月29日)

■ 広報部

部長 近森 貴裕

1. 県士会ウェブサイトの管理運営
2. 県士会ウェブサイト会員専用ページの管理運営
3. インターネット配信「電子定期便」および公式 SNS (Instagram、他) による会員への各種案内・通知とその管理運営
4. 広報誌「彩り」、ウェブページ「活動瓦版」、による市民および他職種への作業療法啓発の推進
5. 作業療法士養成校学生および県士会未入会作業療法士への県士会入会促進に向けた広報活動の推進

6. 小・中学生および高校生に向けた作業療法啓発を目的とした広報活動の推進 未実施
7. 既存会員への福利厚生事業の推進 学術部との協業によるリハノメクーポンの配布
8. 埼玉県内の作業療法士養成校学生を対象とした研修会等の情報提供の実施および広報部学生サポーターとの協業 学生サポーター卒業のため不在
9. クラウドサーバーを活用した県士会業務の効率化推進
10. 広報部会および広報誌、SNS 運営会議の開催 24 回
11. 各部局の広報担当者および自施設で広報に関わっている会員との座談会開催 1 回

■ 地域リハ推進部

部長 館岡 周平

1. 彩の国リハビリテーションフェスタの開催 1 回
埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業のため開催まで三士会合同会議（5 回）にて打合せを実施
2. 埼玉県リハビリテーションマップの運営
（埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業）
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で運用する
3. ねんりんピック彩の国さいたま 2026・健康フェアへ出展するブースを検討し、第 1 回目のブース出展内容調査票を県に提出
（2026 年 11 月 7 日土曜日から 9 日月曜日開催予定）
4. 地域リハ推進部会の開催 2 回

■ 地域包括ケア推進部

部長 平田 樹伸

1. 人材育成のための研修会の開催
地域ケア会議、介護予防等の地域支援事業に関わる作業療法士の質的向上を目的とした研修会の開催
 - 1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催（三団体共通研修）
埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修
 - (1) 介護予防事業に関与する人材育成研修
 - ①介護予防基本コース 2 回 参加者：63 名
 - ②介護予防事業に関与する療法士育成研修（実務者コース）2 回 参加者：78 名

(2) 地域ケア会議に関与する人材育成研修

①地域ケア会議基本コース 2回 参加者：55名

②地域ケア会議に関与する療法士育成研修（実務者コース）2回 参加者：55名

(3) 地域ケア会議助言者ネットワーク研修会 1回 参加者：48名

(4) 地域リハビリテーション推進事業に関与するリハ専門職育成研修

①中級研修 2回 参加者：74名

②上級研修 1回 参加者：23名

(5) 地域包括ケアシステムに関わる実務者ブラッシュアップ研修

参加者：143名

2) 多職種対象の地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー参加者：28名

2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動

1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携

2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動

3) 日本作業療法士協会地域社会振興部地域包括ケア推進班および関東ブロックの各士会との情報共有・連携

3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信

1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握

2) 上記について県士会ホームページや SNS での情報発信

4. 地域包括ケア推進部会の開催 19回

■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

1. 人材育成のための研修会の開催

1) 明日から現場に生かせる！認知症のある方へのリハビリ実践事例紹介

2025年4月24日（木）：2024年度分の研修として実施

参加者：29名

2) 認知症のある方とその家族を支えるために

2025年5月22日（木）：2024年度分の研修として実施

参加者：36名

- 3) 中核症状の理解と日常生活における工夫
 - 2026年3月5日(木) 参加者: 39名
- 4) BPSDの理解を深めて支援につなげる
 - 2026年3月18日(水) 参加者: 52名
- 2. 他士会との連携
 - 1) 他士会主催研修・情報交換会への参加
 - ・2025年12月20日 「みえーる認知症OT!全国交流会」部員2名参加
 - 2) 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会、情報交換会への参加
 - ・2026年1月31日 「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」部員2名参加
- 3. 地域支援、他団体との連携、認知症予防・共生への取り組み
 - 1) オレンジカフェ支援の継続: 合計17回 県士会員39名派遣
 - 寄居町: お城 de カフェ 春日部市: 武里オレンジカフェ
 - 2) 認知症の人と家族の会との連携の継続
 - 若年のつどい(認知症の人と家族の会との共催): 合計12回 県士会員31名派遣
 - 3) 認知症に関する講座やイベントへの講師派遣
 - 2025年11月15日 「認知症フォーラム2025 in 西武」部員2名講師派遣
 - 4) これでいいのだバンドとの連携
 - 2025年9月25日 「世界アルツハイマーデー記念講演会」部員3名参加
- 4. 認知症地域支援推進部会の開催 6回

■ 災害対策部

部長 阪井 之哉

- 1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加 5回
- 2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓発
 - 1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施
 - Basic 2回: 2025年7月12日(PT12名、OT11名、ST5名)
 - 2025年12月6日(PT10名、OT12名、ST3名、その他1名)
 - Advance 1回: 2026年1月24日(PT8名、OT7名、ST1名、その他1名)
 - フォローアップ研修(仮称) 1回: 未実施
 - 2) 災害リハ通信の配信 2回(8月、3月)配信
 - 3) JIMTEF 災害医療研修(Basic、Advanceコース)への参加 未参加
- 3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携

- 1) JRAT (Japan Rehabilitation Assistance Team : 日本災害リハビリテーション支援協会) との連携
2025年10月30日 関東ブロック会議参加
- 2) 埼玉県との連携
マニュアル作成 : 2026年3月完成
埼玉版 FEMA 図上訓練への参加 : 2025年9月19日参加
その他 :
埼玉県災害リハビリテーション運用協議会参加
第1回 2025年5月29日
第2回 2025年11月 (書面開催)
第3回 2026年1月26日
2025年7月20日 令和6年 能登半島地震 JRAT 活動検証・研修会参加
2026年1月7日 埼玉県と JRAT 本部との意見交換会参加
災害リハビリテーション協議の場 8 圏域に参加
- 3) 日本作業療法士協会災害対策室との連携
2025年9月25日 日本作業療法士会主催災害発生を想定した訓練参加
2025年9月27日 士会協会災害対策担当者情報交換会参加
4. 埼玉県災害リハビリテーションマニュアルの見直し 未実施
5. 大規模災害発生時の対応 対応必要な災害発生なし
6. 災害対策部会の開催 1回

■ 制度対策部

部長 江原 友樹

1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集
2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供
3. 制度対策部会の開催 未実施

□ ブロック

東部ブロック長 内藤 大佑、西部ブロック長 種沢 浩平

南部ブロック長 犬塚 功一、北部ブロック長 桑原 陽子

■ 東部ブロック

東部ブロック長 内藤 大佑

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動の戦略的展開
 - 1) 県内養成校と連携した高校生および保護者に対する作業療法啓発活動

①夏キャンコラボ 2024 養成校のオープンキャンパスにて

・埼玉県立大学：2025年6月8日(日)、8月2日(土)、3日(日) 相談会ブロック部員7名派遣した。

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

詳細は認知症地域支援推進部を参照。

2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けた地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会参加促進、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施

3. ブロック組織の強化対策

1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進した。

2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はリモートで語ら Night！）の開催

① 身体領域で悩んでいる症例相談会

日 程：2025年9月18日（木）

場 所：リハビリテーション医学研究財団

講 師：内藤 大佑 氏（リハビリテーション天草病院）

参加者：21名

② 育児も仕事も、話してスッキリ！みんなでゆるっと語ろう

日 程：2025年11月16日（日）

場 所：春日部夢の森公園

講 師：阿部 祐美 氏(リハビリテーション天草病院)、 高田 夏美 氏(武里病院)

参加者：15名

③ スプリント作成のコツと工夫

日 程：2026年1月25日（日）

方 法：新久喜総合病院

講 師：三田 尚弥 氏(新久喜総合病院)、 齋藤 優輝 氏(新久喜総合病院)

参加者：14名

④ 学生と作業療法士とで語ら Night！ 「作業療法学生のための臨床実習&就職前相談会～実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう～」

日 程：2026年3月17日（火）

参加者：17名

4. 会議の開催

1) ブロック長会議の開催 4回

2) 東部ブロック会議の開催 10回

■西部ブロック

西部ブロック長 種沢 浩平

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
 - 1) 県内養成校と連携し、中学生・高校生および保護者に対して作業療法啓発活動として、夏休み作業療法キャンペーン（夏キャン）の実施および埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業の提供を行う。
 - ・夏キャンコラボ 2024 養成校のオープンキャンパスへの作業療法士派遣
文京学院大学：2025年7月12日（土） 4名
東京家政大学：2025年8月2日（土） 2名
2025年8月24日（日） 3名
 - ・「越境×探究！未来共創プロジェクト」においての体験型出張授業
埼玉県教育委員会にプログラムシート提出、HPへ掲載済みだが、2025年度は申し込みがなく未実施。
 - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
 - ・若年のつどい 飯能：2025年8月30日（土） 6名
2. ブロック組織の強化対策
 - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進した。
 - 2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はみんなで語ら Night!）の開催
 - ①テーマ：なかなか聞けない…でも聞きたい！OT 相談会
日程：2025年6月4日（金）
場所：国立障害者リハビリテーションセンター
参加者：30名
 - ②テーマ：うちの作業療法、紹介します！
日程：2025年11月21日（金）
場所：国立障害者リハビリテーションセンター
講師：渡部 慶和 氏（霞ヶ関南病院）
参加者：18名
 - ③テーマ：OT が地域で出来ること
日程：2026年2月20日（金）
方法：オンライン開催
講師：藤本 亮一 氏（株式会社リハロー）
参加者：40名

3. 会議の開催

1) ブロック長会議の開催（夏キャン会議含め）4回

2) 各ブロック会議の開催

定例会 6回

研修企画・運営会議 5回

4. 学生向け臨床実習&就職相談会の開催

1) 学生に有意義な情報を届けることを目的とした臨床実習&就職相談会（今夜は学生と作業療法士とで語ら Night!）の開催

東部ブロック主催 2026年3月17日（火）実施

■ 南部ブロック

南部ブロック長 犬塚 功一

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。

1) 県内養成校と連携し、中学生・高校生および保護者に対して作業療法啓発活動として、夏休み作業療法キャンペーン（夏キャン）の実施および埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業の提供を行う。

①夏休み作業療法をもっと知ろう！キャンペーン2025

上尾中央医療専門学校：2025年8月16日（土）

オープンキャンパスへブロック員3名を派遣した。

②目白大学学園祭での学生コラボ 作業療法健幸ブースの開設

2025年10月25日（土）

学園祭へブロック員6名を派遣した。

③県内養成校と連携し、埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業を提供する。

今年度依頼無し

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

2025年11月8日（土） 2026年2月21日（土）

若年のつどい上尾へブロック員1名を派遣した。

2. ブロック組織の強化対策

1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。

各種委員会メンバーからの報告時間を確保し、情報共有を行った。

2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はみんなで語ら Night!）の開催

南部ブロック研修会 今夜はみんなで語ら Night!

テーマ：世代別相談会

日程：2025年12月16日（火） 参加者：19名

3. 会議の開催

- 1) ブロック長会議の開催（夏キャン会議含め） 4回
- 2) ブロック会議の開催 8回

4. 学生向け臨床実習&就職相談会の開催

- 1) 学生に有意義な情報を届けることを目的とした臨床実習&就職相談会（今夜は学生と作業療法士とで語ら Night!）の開催
東部ブロックと協業し、事前の打ち合わせ等実施。

2026年3月17日（火）

今夜は学生と作業療法士とで語ら Night!へブロック員1名を派遣した。

■北部ブロック

北部ブロック長 桑原陽子

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。

- 1) 県内養成校と連携し、中学生・高校生および保護者に対して作業療法啓発活動として、夏休み作業療法キャンペーン（夏キャン）の実施および埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業の提供を行う。

①夏休み作業療法をもっと知ろう！キャンペーン 2025

日本医療科学大学：2025年8月9日（土）

オープンキャンパスへブロック員7名を派遣した。

②作業療法の啓蒙活動として日本医療科学大学と協業しショッピングモールでイベントを開催

2025年7月20日（日）

ブロック員4名（そのうち2名は大学教員）を派遣した。

③県内養成校と連携し、埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業を提供する。

今年度依頼無し

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

お城 de カフェ：12回

わしのカフェ：12回

若年のつどい 深谷：2回

上記の認知症関連事業にブロック員を派遣した。

2. ブロック組織の強化対策

- 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。

Band 等の手段を活用し、必要に応じ情報共有を行った。

- 2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はみんなで語ら Night!）の開催
北部ブロック研修会 今夜はみんなで語ら Night!

テーマ：新卒から経験者まで実践できる！OT の専門性を伝える申し送りと業務効率化を語ら Night!

日程：2025 年 10月20日（月） 参加者：20 名

3. 会議の開催

- 1) ブロック長会議の開催（夏キャン会議含め） 4 回
- 2) ブロック会議の開催 9 回

4. 学生向け臨床実習 & 就職相談会の開催

- 1) 学生に有意義な情報を届けることを目的とした臨床実習 & 就職相談会（今夜は学生と作業療法士とで語ら Night!）の開催 未実施

■ 常設委員会

■ 選挙管理委員会

委員長 安永 雅美

1. 2025・2026 年度役員選挙の実施
2. 2025・2026 年度代議員選挙の実施

■ 倫理委員会

委員長 伊藤 伸

1. 日本作業療法士協会倫理委員会との連携・情報共有
2. 倫理相談への対応 0 件
3. 倫理問題事案への対応 0 件
4. 埼玉県作業療法士会倫理に関する規程を策定した
 - 1) 一般社団法人埼玉県作業療法士会 倫理委員会規程
(2025 年 8 月 15 日施行)
 - 2) 一般社団法人埼玉県作業療法士会 倫理問題の処理に関する規程
(2025 年 8 月 15 日施行)
 - 3) 一般社団法人埼玉県作業療法士会 会員の処分の種類に関する規程
(2025 年 8 月 15 日施行)
 - 4) 一般社団法人埼玉県作業療法士会 不服申請調査委員会規程
(2025 年 8 月 15 日施行)

5. 日本作業療法士協会および他県士会倫理担当者との情報交換

- 1) 2025年9月20日 13:30~15:00 オンライン
- 2) 2026年2月21日 15:00~16:00 オンライン

6. 会員の倫理向上に資する研修会開催 (未実施)

代替としてホームページ上で「会長声明：新年度を迎えるにあたっての職務倫理および法令遵守の徹底について」を公開し、電子定期便3月NO.1にて「新年度を迎える皆様へー専門職としての「法令遵守」と「倫理」の再確認ー」を掲載した

7. 倫理委員会の開催 (3回実施)

- 1) 第1回倫理委員会 2025年7月22日 19:30~ オンライン
- 2) 第2回倫理委員会 2025年8月5日 19:30~ オンライン
- 3) 第3回倫理委員会 2025年9月29日 19:30~ オンライン

■特設委員会

■訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 加藤 恒平

1. 訪問リハビリテーションの振興事業

1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業

①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第14回ベーシックコースの開催 (オンライン)

日程: 2025年11月9日

テーマ: 訪問リハビリ、はじめの一步! 制度・リスク・連携まるわかり講座

参加者: 55名 (PT: 31名 OT: 20名 ST: 4名)

②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第12回アドバンスコースの開催 (オンライン)

日程: 2026年2月20日

テーマ: 慢性呼吸器疾患に対する訪問呼吸リハビリテーション

参加者: 27名 (PT: 12名 OT: 12名 ST: 3名)

2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓蒙

①訪問リハと関わる職種との連携 (講師依頼、講師派遣など)

3) 訪問リハビリテーションOT専門研修会の開催 (オンライン)

日程: 2026年3月8日

テーマ: 『精神疾患は難しい』の正体を問うー精神科訪問支援の実践からー

参加者：15名（OT：11名 OT学生：2名 当事者：2名）

2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 4回

■生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

1. 研修会の開催

1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント基礎研修」の開催 2回

2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2回

3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2回

4) 地域包括ケアシステム推進部、高次脳機能地域支援推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回

5) 養成教育委員会とのコラボ研修会の開催 1回

2. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 1回

3. 日本作業療法士協会 MTDLP 推進室の全国会議の参加 2回

■子ども支援委員会

委員長 佐々木 竜也

1. 研修会の開催

発達領域を専門としている作業療法士研修会（セラピスト養成講座 2025） 1回

現職者選択研修（発達障害領域の作業療法） 1回（共同開催）

2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営

会員内での各種情報共有

メーリングリスト管理 登録者数：135名

3. 子どもに関わる作業療法士と多職種連携ネットワーク構築シンポジウムの開催

特別支援学校に携わる県内 OT の実践報告と情報交換会 1回

4. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有

1) 日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力

2) 他都道府県作業療法士会との情報共有

3) 日本作業療法士協会主催 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会出席 2回

5. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力

県内勤務の作業療法士を講師として派遣

開催回数：20回

参加人数：延べ543人

6. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席 2回
7. さいたま市「乳幼児健診事業」について広報への協力
8. 戸田市インクルーシブ公園体験会への派遣 1回
9. 子ども支援委員会の開催 7回

■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口を設置し、生活環境支援推進室会議へ参加 3回
2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報を設置し、相談員4名、のべ3日派遣
3. 福祉機器等に関する研修会の開催を実施
4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催は未実施
5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力を実施
6. 福祉機器委員会の開催 4回

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. オンライン形式またはオンデマンド配信による研修会の開催 1回
タイトル：2025年度 地域包括ケア×高次脳機能×MTDLP コラボ研修
開催日：2025年8月24日（土）
＊詳細は生活行為向上マネジメント推進委員会で報告
2. エリアミーティング（地域ごとの交流会）の開催 1回
タイトル：2025年度 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のエリアミーティング（交流会）
テーマ：医療機関における高次脳機能障害の方への支援について
グループに分かれて意見交換・交流会
開催日：2026年2月21日（土）
形式：対面形式
会場：東上パールビルディング第一・第二会議室
参加人数：33名
3. 地域支援、他団体との連携
 - 1) 埼玉県内の支援団体連携 未実施
 - 2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援 ファシリテーターとして2名派遣

タイトル：令和7年度さいたま市障害者社会参加推進事業（家族教室）

テーマ：高次脳機能障害者の社会参加のきっかけと学業や就労を継続するための地域支援とは？

開催日：2025年11月30日（日）

形式：対面とオンラインのハイブリット形式

会場：浦和コミュニティセンター10F 第13集会室

3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携

4. 会議の開催

1) 高次脳機能障害地域支援推進委員会全体会の開催 4回

2) 研修班会議の開催 2回

3) アンケート班会議の開催 3回

■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口

日本作業療法士協会からの依頼 1件

2025年12月7日 運転と地域移動協力者会議

2. 埼玉運転再開支援連絡会のウェブスペース管理

随時実施

3. 運転再開支援関連学会等における情報収集と広報

学会参加 1件

2025年6月29日 運転と作業療学会会応用研修「認知機能と自動車運転」

4. 埼玉県内の作業療法士を対象とした事例検討会の開催（11月） 1回

日程：2025年11月26日（水）

タイトル：第1回事例検討会

テーマ：事例検討を通じて支援対象者への助言、指導案を作成する

形式：対面形式

会場：大宮ソニックシティ 501 会議室

参加者：15名

5. 運転再開支援委員会の開催 1回

■ ころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催 1回

日程：2026年2月28日

テーマ：矯正施設における作業療法のこれまでとこれからー川越少年刑務所での実践報告と先駆者に学ぶ歩みと今後の展望ー

参加者：38名

2. こくろ OT 室の開催 (Web 開催)

第19回こくろ OT 室 2025年8月2日 参加者9名

第20回こくろ OT 室 2025年10月4日 参加者26名

3. 他士会で行う「明日から使える！全領域の OT に役立つ！精神科 OT の妙技」へ委員会として参加する

開催されず未実施

4. 第34回埼玉県作業療法学会にて「NO SAGYOU NO LIFE～みんなの作品展示会～」を開催した。作品68件

5. 川越少年刑務所における福祉的支援過程 (DH・DM) 対象者への作業療法プログラム講師派遣

全21回

6. 彩の国リハフェスタにて精神科作業療法のブースを出展

7. ころとくらしの地域支援推進委員会の開催 16回

■第34回埼玉県作業療法学会

学会長 高橋 啓吾

1. 開催

期 日：2025年6月29日（日）

会 場：埼玉県立大学

テーマ：対象者のために、私のために、今日が私の分岐点

参加者：282名

2. プログラム

1) 学会長講演

テーマ：MTDLPの今までの10年とこれからの10年

講 師：高橋 啓吾 氏（リハビリテーション天草病院）

2) 基調講演Ⅰ

テーマ：今後の作業療法士に必要なことー私たちだから、できることー

講 師：山本 伸一 氏（日本作業療法士協会 会長）

3) 基調講演Ⅱ

テーマ：地域包括ケアシステムと作業療法

講 師：村井 千賀 氏（石川県立こころの病院）

4) 領域セミナー

テーマ：身体障害領域、精神障害領域、発達障害領域

講 師：

- ・山本 伸一 氏（身体障害）
- ・村井 千賀 氏（精神障害）
- ・神作 一実 氏（発達障害）

5) 一般演題（ポスター発表）：32件

①最優秀賞

受賞者氏名：小林 唯 氏（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

演 題 名：パーキンソン病患者の OFF 時の意志伝達に介入した症例

②優秀賞：

受賞者氏名：立川 智也 氏（越谷誠和病院）

演 題 名：麻痺手への悲観的な認識をもつ慢性期脳血管障害患者への人間作業モデル（MOHO）を基盤とした課題指向型アプローチの臨床有用性

受賞者氏名：高田 夏美 氏（武里病院）

演 題 名：作業療法士のライフステージに応じた研修会の必要性
－東部ブロックの5年間の活動からの分析－

受賞者氏名：中村 萌衣 氏（埼玉県総合リハビリテーションセンター）

演 題 名：視神経脊髄炎により重度感覚障害を呈した症例に対してスプリントを
活用しパソコン操作へ介入した一例

受賞者氏名：福澤 伊織 氏（狭山尚寿会病院）

演 題 名：軽度認知障害を呈した方への、安心できる居場所づくり

受賞者氏名：君嶋 実夢 氏（越谷誠和病院）

演 題 名：両側橈骨遠位端骨折患者に対する OBP2.0 に基づいた介入の報告

■ 2025年度 開催研修会一覧（2024年度実績）

開催研修会数 72（60）	参加者総数 2,236名（2,384名）
---------------	----------------------

■ 学術部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回学術部研修会	2026年1月15日	オンライン	作業科学ってなんだろう？ ー作業の視点から実践を振り返ろうー	西方 浩一 氏 文京学院大学保健医療技術学部 作業療法学科	24	学術部
第2回学術部研修会	2026年2月13日	オンライン	行為の高次脳機能障害、その障害とアプローチ ー失行を中心にー	酒井 浩 氏 藍野大学 医療保健学部 作業療法学科	83	学術部
第3回学術部研修会	2026年3月17日	オンライン	脳卒中リハビリテーションに活かす脳画像の見方と予後予測	大瀧 亮二 氏 東北福祉大学 健康科学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻	139	学術部
参加者合計					246 名	

■ 生涯教育委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
現職者共通研修	2025年6月24日	オンライン	作業療法生涯教育概論	鈴木 香織 氏 笠幡病院	29	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年8月21日	オンライン	職業倫理	田島 一美 氏 日本医療科学大学	30	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年8月26日	オンライン	事例報告と事例研究	野月 夕香理 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	31	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年9月12日	オンライン	実践のための作業療法研究	西田 典史 氏 日本医療科学大学	36	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年9月30日	オンライン	作業療法の可能性	小池 祐士 氏 埼玉県立大学	38	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年11月26日	オンライン	保健医療福祉と地域支援	岡林 奈津未 氏 上尾中央総合病院	30	生涯教育委員会
現職者共通研修	2025年12月2日	オンライン	作業療法における協業・後輩育成	伊藤 伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	25	生涯教育委員会
現職者共通研修	2026年1月28日	オンライン	日本と世界の作業療法の動向	野村 健太 氏 目白大学	26	生涯教育委員会

現職者共通研修	2025年9月25日	オンライン	事例検討	木村 麻美 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	25	生涯教育委員会
				笹井 祥充 氏 自治医科大学付属埼玉医療センター		
				本川 惇平 氏 平成の森・川島病院		
現職者共通研修	2025年9月25日	オンライン	事例報告	木村 麻美 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	10	生涯教育委員会
				笹井 祥充 氏 自治医科大学付属埼玉医療センター		
				本川 惇平 氏 平成の森・川島病院		
現職者共通研修	2025年12月10日	オンライン	事例検討	奥田 紘祥 氏 中田病院	15	生涯教育委員会
				金澤 貴広 氏 在宅リハビリテーションセンター-草加		
				立川 智也 氏 越谷誠和病院		
現職者共通研修	2025年12月10日	オンライン	事例報告	奥田 紘祥 氏 中田病院	8	生涯教育委員会
				金澤 貴広 氏 在宅リハビリテーションセンター-草加		
				立川 智也 氏 越谷誠和病院		
現職者共通研修	2026年3月27日	オンライン	事例検討	堺本 麻紀 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	9	生涯教育委員会
				小林 賢 氏 ケアセンター八潮		
				田中 実 氏 なかだ訪問看護ステーション		
				内藤 大佑 氏 リハビリテーション天草病院		
現職者共通研修	2026年3月27日	オンライン	事例報告	堺本 麻紀 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	13	生涯教育委員会
				小林 賢 氏 ケアセンター八潮		
				田中 実 氏 なかだ訪問看護ステーション		
				内藤 大佑 氏 リハビリテーション天草病院		

現職者選択研修	2025年8月31日	オンライン	発達障害領域の作業療法	田坂 翔太 氏 埼玉県立大学	22	生涯教育委員会
				佐々木 竜也 氏 中川の郷療育センター		
				増田 樹 氏 さいたま市子ども家庭総合センター		
				小林 健哉 氏 光の家療育センター		
				佐藤 竜也 氏 埼玉県立精神医療センター		
				東恩納 拓也 氏 東京家政大学		
				寺尾 智樹 氏 埼玉県立小児医療センター		
現職者選択研修	2025年10月5日	オンライン	身体障害領域の作業療法	斎藤 和夫 氏 東京家政大学	56	生涯教育委員会
				高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院		
				國府田 剛 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
				水村 翔 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
				参加者合計	403 名	

■ 養成教育委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回 臨床実習指導者講習会	2025年7月26日27日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	小泉 浩平 氏 埼玉県立大学	87	養成教育委員会
			臨床実習指導者方法論①	南雲 浩隆 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	田中 秀宜 氏 文京学院大学		
			臨床実習指導者方法論②演習2	田中 秀宜 氏 文京学院大学		
			臨床実習における管理・運営	伊藤 伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター		
			臨床実習における学生評価	高橋 悠 氏 上尾中央医療専門学校		
			職業倫理および連携論	藤田 真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	丸橋 篤人 氏 本庄総合病院		
			事例報告書の作成	花房 謙一 氏 目白大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	嘉成 望 氏 日本医療科学大学		
第2回 臨床実習指導者講習会	2025年12月13日14日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	上原 栄一郎 氏 埼玉県立大学	71	養成教育委員会
			臨床実習指導者方法論①	笹尾 久美子 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	國重 雅史 氏 文京学院大学		
			臨床実習指導者方法論②演習2	國重 雅史 氏 文京学院大学		
			臨床実習における管理・運営	伊藤 伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター		
			臨床実習における学生評価	神山 真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			職業倫理および連携論	藤田 真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	金澤 貴広 氏 在宅リハビリテーションセンター草加		
			事例報告書の作成	野村 健太 氏 目白大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	荻山 泰地 氏 日本医療科学大学		

臨床実習でのMTDLP活用について (生活行為向上マネジメント委員会との合同研修)	2025年3月24日	オンライン	養成校でのMTDLP研修について	岡部 拓大 氏 東京家政大学	26	養成教育委員会 生活行為向上マネジメント委員会
			身障分野でのMTDLPの活用について	島田 悠気 氏 リハビリテーション天草病院		
			臨床実習でのMTDLPの活用について	小林 幸治 氏 目白大学		
				参加者合計	184 名	

■ 広報部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師	参加者数	開催・協力
第1回 広報部Presents	2025年10月1日	オンライン	「伝わる！見やすい！プレゼン資料の作り方」	椎名 義明 氏 防衛医科大学校病院	56	広報部
				参加者合計	56 名	

■地域包括ケア推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
地域包括ケアシステム ナイトセミナー	2025年11月20日	オンライン	地域包括ケア推進部ナイトセミナー「当事者同士の支え合い ～ピアサポートってなあに？～」	片山 理 氏 川口市精神障害者の会「よつば」会長	28	地域包括ケア推進部
埼玉県の地域包括ケアに 関連するリハ専門職研修 介護予防基本コース①	2025年6月21日	オンライン	総合事業・地域づくりによる介護予防事業・地域リハ活動支 援事業について（国の取り組み）	阿久澤 直樹 氏 川越リハビリテーション病院	31	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			総合事業・地域づくりによる介護予防事業・地域リハ活動支 援事業について（県の取り組み）	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			通いの場の実践事例の紹介（市町村の取り組み）	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			介護予防事業に関する行政・周辺の関係団体	荒木 友希 氏 川越市地域包括支援センターだいてう		
			介護予防事業の実際 身体的フレイルと転倒予防	小林 優輔 氏 介護老人保健施設縄文の里 長瀬倶楽部		
			介護予防事業の実際 認知的フレイルと共生の実際	中間 浩一 氏 社会福祉法人 真正会		
			介護予防事業の実際 オーラルフレイルとコミュニケーションの重要性	遠藤 智美 氏 戸田中央リハビリテーション病院		
埼玉県の地域包括ケアに 関連するリハ専門職研修 介護予防基本コース②	2025年10月25日	オンライン	総合事業・地域づくりによる介護予防事業・地域リハ活動支 援事業について（国の取り組み）	小名木 良太 氏 彩の国東大宮メディカルセンター	32	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			総合事業・地域づくりによる介護予防事業・地域リハ活動支 援事業について（県の取り組み）	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			通いの場の実践事例の紹介（市町村の取り組み）	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			介護予防事業に関する行政・周辺の関係団体	荒木 友希 氏 川越市地域包括支援センターだいてう		
			介護予防事業の実際 身体的フレイルと転倒予防	小林 優輔 氏 介護老人保健施設縄文の里 長瀬倶楽部		
			介護予防事業の実際 認知的フレイルと共生の実際	中間 浩一 氏 社会福祉法人 真正会		
			介護予防事業の実際 オーラルフレイルとコミュニケーションの重要性	遠藤 智美 氏 戸田中央リハビリテーション病院		

地域ケア会議に関する療法士育成研修会 基本コース①	2025年7月19日	オンライン	地域包括ケアシステムについて	小名木 良太 氏 彩の国東大宮メディカルセンター	28	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域ケア会議とは	平田 樹伸 氏 埼玉医大総合医療センター		
			地域ケア会議に求められるリハ職の役割 ワークショップ	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			地域ケア会議の心構えと実際	頼川 和彦 氏 上尾中央総合病院		
			地域ケア会議における理学療法士の役割	今村 知恵子 氏 関東脳神経外科病院		
			地域ケア会議における作業療法士の役割	北村 啓太 氏 MGあさか医療センター		
			地域ケア会議における言語聴覚士の役割	中島 一道 氏 春日部厚生病院春日部厚生病院		
地域ケア会議に関する療法士育成研修 基本コース②	2025年11月29日	オンライン	地域包括ケアシステムについて	小名木 良太 氏 彩の国東大宮メディカルセンター	27	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域ケア会議とは	平田 樹伸 氏 埼玉医大総合医療センター		
			地域ケア会議に求められるリハ職の役割 ワークショップ	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			地域ケア会議の心構えと実際	頼川 和彦 氏 上尾中央総合病院		
			地域ケア会議における理学療法士の役割	今村 知恵子 氏 関東脳神経外科病院		
			地域ケア会議における作業療法士の役割	北村 啓太 氏 MGあさか医療センター		
			地域ケア会議における言語聴覚士の役割	中島 一道 氏 春日部厚生病院春日部厚生病院		
地域リハビリテーション推進事業に 関与するリハ専門職育成研修 (中級コース①)	2026年1月22日	オンライン	テーマ：「聞こえ」と「食べる」をかなえる新たな取組の創造	北村 裕子 氏 川越リハビリテーション病院言語聴覚士 唐澤 健太 氏 リハビリテーション天草病 中神 裕子 氏 大住 雅紀 氏 霞ヶ関南病院	43	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
地域リハビリテーション推進事業に 関与するリハ専門職育成研修 (中級コース②)	2026年3月5日	オンライン	地域包括ケアシステムの構築評価～長崎県の自己評価チェックシートを中心に「構築」から「充実」	井口 茂 氏（長崎大学生命医科学域、長崎大学医学部保健学科）	31	同上

地域リハビリテーション推進事業に関するリハ専門職育成研修 (上級コース)	2025年5月17日	埼玉建産連研修センター 200会議室	「第9期 埼玉県高齢者支援計画を踏まえて、市町村支援する拠点・専門職の役割と行動計画を一緒に考えよう！」	豊田 平介 氏 八王子市リハビリテーション専門職協会 代表理事	23	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
介護予防事業に関する リハ専門職育成研修 初級実務コース①	2025年7月12日	オンライン	地域づくりによる介護予防事業の具体的理解とリハ職の役割	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院 酒井 英子 氏 所沢リハビリテーション病院 菅野 岳 氏 株式会社ネプシス リハ倶楽部 風凛 大野 孝徳 氏 介護老人保健施設 志木瑞穂の里 阿久澤 直樹 氏 医療法人 瑞穂会 大川 航洋 氏 埼玉医科大学総合医療センター 北村 裕子 氏 川越リハビリテーション病院	34	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
			実技：準備体操、おもりを使用した体操			
			ボランティア養成講座の進め方・注意点			
			住民主体の通いの場をつくるための手順			
			通いの場へのフォローアップについて			
介護予防事業に関する リハ専門職育成研修 初級実務コース②	2024年11月1日	オンライン	介護予防を推進する実務	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院 酒井 英子 氏 所沢リハビリテーション病院 菅野 岳 氏 株式会社ネプシス リハ倶楽部 風凛 大野 孝徳 氏 介護老人保健施設 志木瑞穂の里 阿久澤 直樹 氏 医療法人 瑞穂会 大川 航洋 氏 埼玉医科大学総合医療センター 北村 裕子 氏 川越リハビリテーション病院	44	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
			地域づくりによる介護予防事業の具体的理解とリハ職の役割			
			実技：準備体操、おもりを使用した体操			
			ボランティア養成講座の進め方・注意点			
			住民主体の通いの場をつくるための手順			
			通いの場へのフォローアップについて など			
地域ケア会議に関する リハ専門職育成研修 初級実務コース①	2025年8月2日	オンライン	地域ケア会議における自立支援の実務	地域包括ケア担当 小貴裕介 氏 埼玉県福祉部 地域包括ケア課 岡持 利巨 氏 埼玉県リハビリテーション専門職協会	33	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
			地域包括ケアシステムと専門職の役割			
			地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ			
			自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等			
			地域ケア会議の資料の見方			
			事例検討演習			

地域ケア会議に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース②	2025年12月13日	オンライン	地域ケア会議における自立支援の実務	地域包括ケア担当 小貴裕介 氏 埼玉県福祉部 地域包括ケア課 岡持 利巨 氏 埼玉県リハビリテーション専門職協会	22	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 主催
			地域包括ケアシステムと専門職の役割			
			地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ			
			自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等			
			地域ケア会議の資料の見方			
			事例検討演習			
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修①	2026年2月18日	オンライン	リハビリテーション専門職も知っておきたい！移送・移動の課題 と解決に向けた実践例	伊藤 みどり 氏 特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク 事務局長	75	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修②	2026年2月25日	オンライン	地域支援事業等で活躍するリハビリテーション専門職に必要な 戦略的思考とAction	岡持 利巨 氏 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会 代表理事	68	同上
参加者合計					519 名	

■ 認知症地域支援推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・ファシリテーター	参加者数	開催・協力
明日から現場に生かせる！認知症が ある方へのリハビリ実践事例紹介	2025年4月24日	オンライン	認知症のある方へのリハビリ実践事例の紹介	認知症地域支援推進部員	29	認知症地域支援推進部
認知症のある方とその家族を支えるた めに・・・	2025年5月22日	オンライン	家族支援について	三浦 愛純 氏 狭山尚寿会病院	36	認知症地域支援推進部
			コミュニケーション	八木 正樹 氏 狭山尚寿会病院		
中核症状の理解と日常生活における 工夫	2026年3月5日	オンライン	中核症状の理解と日常生活における工夫	福澤 伊織 氏 狭山尚寿会病院	39	認知症地域支援推進部
BPSDの理解を深めて支援につなげる	2026年3月18日	オンライン	BPSDの概要、捉え方	吉田 朋子 氏 狭山尚寿会病院	52	認知症地域支援推進部
			BPSDの詳細と支援・対応方法	八木 正樹 氏 狭山尚寿会病院		
参加者合計					156 名	

■ 災害対策部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シナジスト	参加者数	開催
第20回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2025年7月12日	オンライン	災害医療概論	吉田 和正 氏 デイサービスセンター よしの	28	災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			災害リハビリテーションの組織と心構え	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			オリエンテーション①	森尻 佐知子 氏 熊谷総合病院		
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	中辻 勝一 氏 埼玉医科大学総合医療センター 西澤 佑輝 氏 さいたま市民医療センター		
			災害リハビリテーションの実際～避難所活動～	島崎 佑輝 氏 霞ヶ関南病院		
			オリエンテーション②	森尻 佐知子氏 氏 熊谷総合病院		
第21回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2025年12月6日	オンライン	災害医療概論	吉田 和正 氏 デイサービスセンター よしの	26	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			災害リハビリテーションの組織と心構え	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			オリエンテーション①	森尻 佐知子 氏 熊谷総合病院		
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	中辻 勝一 氏 埼玉医科大学総合医療センター 西澤 佑輝 氏 さいたま市民医療センター		
			災害リハビリテーションの実際～避難所活動～	島崎 佑輝 氏 霞ヶ関南病院		
			オリエンテーション②	森尻 佐知子氏 氏 熊谷総合病院		
第10回 災害リハビリテーション研修会 Advanceコース	2026年1月24日	大宮ソニックシティ6階 604会議室	災害リハ概論	吉田 和正 氏 デイサービスセンター よしの	17	災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター		
			避難所活動における活動	島崎 佑輝 氏 霞ヶ関南病院		
			段ボールベッド作成 簡易トイレ作成			
			クロノロジー説明	今井 哲也 氏 狭山神経内科病院		
			被災地支援のシミュレーション	阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院		
			本部活動、避難所支援			
参加者合計					71 名	

■ブロック

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
東部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年9月18日	リハビリテーション医学研究財団	身体領域で悩んでいる症例相談会～みんなに聞けば解決できる～	内藤 大佑 氏 リハビリテーション天草病院	21	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年11月16日	春日部夢の森公園	OT子育て世代みんなで語らないと!～育児も仕事も、話してスッキリ! みんなでゆるっと語ろう～	阿部 祐美 氏 リハビリテーション天草病院 高田 夏美 氏	15	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2026年1月25日	新久喜総合病院	体験しよう! スプリント作成のコツと工夫	齋藤 優輝 氏 新久喜総合病院 三田 尚弥 氏 新久喜総合病院	14	東部ブロック
東部ブロック研修会 特別編 学生と作業療法士とで語らNight!	2026年3月17日	オンライン	作業療法学生のための臨床実習&就職前相談会～実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう～	東部ブロック員	17	東部ブロック
西部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年6月4日	国立障害者リハビリテーションセンター	なかなか聞けない…でも聞きたい! OT相談会	西部ブロック員	30	西部ブロック
西部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年11月21日	国立障害者リハビリテーションセンター	うちの作業療法、紹介します!	渡部 慶和 氏 霞ヶ関南病院	18	西部ブロック
西部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2026年2月20日	オンライン	OTが地域で出来ること	藤本 亮一 氏 株式会社リハロー	40	西部ブロック
南部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年12月16日	大宮ソニックシティ	今夜はみんなで語らNight! 世代別相談会	南部ブロック員	19	南部ブロック
北部ブロック研修会 今夜はみんなで語らNight!	2025年10月20日	熊谷総合病院	新卒から経験者まで実践できる! OTの専門性を伝える申し送りと業務効率化を語らNight!!!	北部ブロック員	20	北部ブロック
参加者合計					194 名	

■ 訪問リハビリテーション振興委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師	参加者数	開催・協力
第14回訪問リハビリテーション実務者研修会ベーシックコース	2025年11月9日	オンライン	訪問リハビリ、はじめの一步！制度・リスク・連携まるわかり講座	染谷 和久 氏 理学療法士 霞ヶ関南病院 内藤 ゆみえ 氏 看護師 埼玉医科大学総合医療センター 益子 政江 氏 ケアマネジャー 小江戸川越ケアマネジャー協会 小林 俊 氏 作業療法士 医療法人地承会 みずほ在宅医療	55	埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション 振興委員会 共催 共催埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
第5回訪問OT専門研修会	2026年3月8日	オンライン	『精神疾患は難しい』の正体を問うー精神科訪問支援の実践からー	戸田竜也 氏 作業療法士 一般社団法人SCRAP & BUILD	15	埼玉県作業療法士会 訪問リハビリテーション 振興委員会
第12回訪問リハビリテーション実務者研修会アドバンスコース	2026年2月20日	オンライン	慢性呼吸器疾患に対する訪問呼吸リハビリテーション	田中 真理子 氏 理学療法士 プラナクリニック	27	埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション 振興委員会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
参加者合計					97 名	

■生活行為向上マネジメント委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
地域包括コラボ×高次脳機能障害 地域支援×MTDLPコラボ研修	2025年8月24日	オンライン	高次脳機能障害のある方への地域支援	浅野友佳子 氏 訪問リハビリテーションらいらっく	38	高次脳機能障害地域支援 MTDLP推進委員会
MTDLP基礎研修会	2025年9月14日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	22	MTDLP推進委員会
				三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加		
MTDLP事例報告の書き方研修会	2025年10月10日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	17	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2025年11月2日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター	7	MTDLP推進委員会
				三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加		
MTDLP基礎研修	2025年12月14日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	15	MTDLP推進委員会
				根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター		
MTDLP事例報告の書き方研修会	2026年1月30日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	17	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2026年3月1日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	7	MTDLP推進委員会
				根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター		
養成教育委員会×MTDLPコラボ研修	2026年3月24日	オンライン	臨床実習でのMTDLPの活用について	岡部拓大 氏 東京家政大学	26	養成教育委員会 MTDLP推進委員会
				島田 悠気 氏 リハビリテーション天草病院		
				小林 幸治 氏 目白大学		
参加者合計					149 名	

■ 子ども支援委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
現職者選択研修 (発達障害領域の作業療法)の開催	2025年8月31日	オンライン	発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望 作業療法の実際① 作業療法の実際② 自閉スペクトラム症(児)に対する作業療法の実際	田坂 翔太 氏 埼玉県立大学 佐々木 竜也 氏 中川の郷療育センター 増田 樹 氏 さいたま市子ども家庭総合センター 小林 健哉 氏 光の家療育センター 佐藤 竜也 氏 埼玉県立精神医療センター 東恩納 拓也 氏 東京家政大学 寺尾 智樹 氏 埼玉県立小児医療センター	27	子ども支援委員会 生涯教育委員との共催
発達領域を専門としている作業療法士のための研修会(セラピスト養成講座2025)	2025年11月1日 / 2日	埼玉県立大学	発達障害児に対する 作業療法での発達評価、支援技術の向上	小松 則登 氏 愛知県医療療育総合センター中央病院	6	子ども支援委員会
特別支援学校に携わる県内OTの実践 報告と情報交換会	2026年3月8日	埼玉県発達障害者総合支援センター	特別支援学校で活躍する作業療法士と関係施設スタッフによるシンポジウム、情報交換会	小川 恵美子 氏 県内の障害児通所支援事業所 特別支援学校	18	子ども支援委員会
				小出 真希子 氏 一般社団法人なんじゃもんじゃの木 代表		
				石黒 麻里 氏 県内特別支援学校		
参加者合計					51 名	

■ 福祉機器委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
福祉機器委員会 研修	2025年5月14日	オンライン	PSB・MOMOと作業の適合 利用動画を中心に ～上肢装具(アームサポート)のあれこれ～	小林 大作 氏 有限会社 アシテック・オコ 代表取締役	30	福祉機器委員会
参加者合計					30 名	

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
令和7年度 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のエリアミーティング(交流会)	2026年2月21日	東上パールビルヂング 第一・第二会議室	医療機関における高次脳機能障害の方への支援についてグループに分かれて意見交換・交流会	根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター 自立訓練担当	27	高次脳機能障害 地域支援推進委員会
参加者合計					27 名	

■ 運転再開支援委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
運転再開支援委員会 研修	2025年11月26日	大宮ソニックシティ501会議室	第一回事例検討会 ～事例検討を通じて支援対象者への助言、指導案を作成してみよう～	赤間公一 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター	15	運転再開支援委員会
参加者合計					15 名	

■ こころとくらしの地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
矯正施設における作業療法のこれまでとこれからー川越少年刑務所での実践報告と先駆者に学ぶ歩みと今後の展望ー	2026年2月28日	ソニックシティ 会議室	矯正施設における作業療法のこれまでとこれから	足立 一 氏 高知リハビリテーション専門職大学 北川 統之 氏 川越少年刑務所所長	38	こころとくらしの地域支援 推進委員会
参加者合計					38 名	

■ 認知症の人と家族の会との共催事業

名称	開催回数	延べ参加OT数	開催・協力
若年の集いin越谷	4回	12名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 東部ブロック
若年の集いin上尾	4回	8名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 南部ブロック
若年の集いin深谷	2回	3名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 北部ブロック
若年の集いin飯能	2回	8名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 西部ブロック
合計	12回	31名	

■ オレンジカフェへの参画

市区町村	名称	開催回数	延べ参加OT数	開催
寄居町	お城deカフェ	12回	34名	寄居町社会福祉協議会 地域包括支援センター 北部ブロック、認知症地域支援推進部
春日部市	武里オレンジカフェ	5回	5名	武里こども園 ふたば 認知症地域支援推進部、東部ブロック
2市町村	合計	17回	39名	

■ 川越少年刑務所講師派遣

名称	開催回数	延べ参加OT数	開催・協力
川越少年刑務所に福祉的支援課程対象者への 作業療法プログラム講師派遣	21回	52名	こころとくらしの地域支援推進委員会
合計	21回	52名	

貸借対照表

2026年3月31日現在

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

科 目	当 年 度 (2026年3月期)	前 年 度 (2025年3月期)	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	747,450	1,099,124	△ 351,674
普 通 預 金	15,128,364	14,299,131	829,233
未 収 会 費 ・ 報 酬	110,000	80,000	30,000
未 収 入 金	0	0	0
前 払 費 用	67,100	166,580	△ 99,480
立 替 金	15,874	3,110	12,764
仮 払 金	10,000	32,998	△ 22,998
流 動 資 産 合 計	16,078,788	15,680,943	397,845
2 固 定 資 産			
ホ ー ム ペ ー ジ 制 作 費	831,417	636,350	195,067
無 形 固 定 資 産 合 計	831,417	636,350	195,067
長 期 前 払 費 用	23,000	11,500	11,500
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	23,000	11,500	11,500
固 定 資 産 合 計	854,417	647,850	206,567
資 産 合 計	16,933,205	16,328,793	604,412
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
短 期 借 入 金	23,711	156,830	△ 133,119
未 払 金	116,523	151,450	△ 34,927
前 受 会 費	855,000	747,000	108,000
預 り 金	38,007	64,354	△ 26,347
法 人 税 等 引 当 金	70,000	70,000	0
流 動 負 債 合 計	1,103,241	1,189,634	△ 86,393
負 債 合 計	1,103,241	1,189,634	△ 86,393
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
指 定 正 味 財 産 合 計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当)	3,000,000	3,000,000	0
2 一 般 正 味 財 産	12,139,159	9,135,687	3,003,472
(うち特定財産への充当)	690,805	3,003,472	△ 2,312,667
正 味 財 産 合 計	15,829,964	15,139,159	690,805
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	16,933,205	16,328,793	604,412

正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用利益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
正取会員収金	13,317,000	14,088,000	△ 771,000
正会員受取会費	12,570,000	13,206,000	△ 636,000
過年度会費	747,000	882,000	△ 135,000
賛助会員受取会費	0	0	0
事業収益	4,569,560	4,435,560	134,000
研修会収益	3,550,000	3,561,000	△ 11,000
その他収益	382,560	590,560	△ 208,000
学会補助金等	637,000	284,000	353,000
受取補助金	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0
雑収益	37,809	13,434	24,375
受取利息	31,289	8,094	23,195
雑年度会費	6,520	5,340	1,180
過年度会費	0	0	0
負担金返還	0	0	0
経常収益計	17,924,369	18,536,994	△ 612,625
(2) 経常費用			
事業費	11,463,898	11,216,635	247,263
福告厚生費	109,194	110,521	△ 1,327
広利宣宣費	858,111	538,966	319,145
会費議費	2,672,984	2,773,880	△ 100,896
旅通費	760,372	581,672	178,700
通信費	717,170	947,241	△ 230,071
消耗品	396,021	189,892	206,129
印刷費	492,002	644,979	△ 152,977
渉外費	215,342	158,060	57,282
貸借料	92,599	117,750	△ 25,151
諸謝金	3,161,292	3,238,958	△ 77,666
委託費	1,536,731	1,562,866	△ 26,135
会報費	340,450	236,500	103,950
雑費	111,630	115,350	△ 3,720
過年度未収会費	0	0	0
管埋費	5,699,666	4,246,887	1,452,779
給料手当	3,322,314	3,005,151	317,163
退職金	600,000	600,000	0
法定福償却費	450,768	333,139	117,629
水道光熱費	547,093	195,800	351,293
支払保熱費	80,158	66,806	13,352
租税公課	38,193	28,991	9,202
分地家賃	140	140	0
代担	41,000	41,000	0
地家賃	620,000	576,000	44,000
経常費用計	17,163,564	15,463,522	1,700,042
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	760,805	3,073,472	△ 2,312,667
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	0	0	0
過年度修正損失	0	0	0
法人税等当額	70,000	70,000	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	690,805	3,003,472	△ 2,312,667
一般正味財産期首残高	12,139,159	9,135,687	3,003,472
一般正味財産期末残高	12,829,964	12,139,159	690,805
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	15,829,964	15,139,159	690,805

正味財産部門別増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

科 目	(単位：円)															
	法人管理部	総務部	財務部	学術部	編集委員会	学会支援委員会	教育部	生涯教育委員会	養成教育委員会	職能開発部	広報部	地域リハ推進部	地域包括ケア	認知症支援	災害対策部	制度対策部
I 一般正味財産増減の部																
1 経常																
(1) 経常																
基本財産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正取会費	0	0	13,317,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正年会費	0	0	12,570,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過剰費	0	0	747,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	17,000	0	984,560	267,000	0	0	0	724,000	1,109,000	0	0	0	120,000	152,000	6,000	0
研修の他	17,000	0	0	267,000	0	0	0	724,000	1,109,000	0	0	0	120,000	152,000	6,000	0
その他	0	0	984,560	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑受取	1,572	185	31,964	347	0	184	388	21	84	164	84	58	339	99	17	23
受取利息	1,572	185	25,444	347	0	184	388	21	84	164	84	58	339	99	17	23
雑受取	0	0	6,520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
過剰負担	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常	18,572	185	14,333,524	267,347	0	184	388	724,021	1,109,084	164	84	58	120,339	152,099	6,017	23
(2) 経常																
事業費用	1,776,399	520,363	1,702,841	120,912	351,587	195,200	4,160	494,608	941,164	8,000	1,172,504	166,369	227,956	231,808	196,775	0
福告厚生	12,342	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,242	0	0	5,000	0
広宣利	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	671,880	0	0	0	0	0
旅通費	155,866	348,000	19,118	63,000	0	127,000	2,000	38,000	12,000	8,000	192,000	48,000	199,000	138,000	22,000	0
通信	250,482	2,240	0	0	0	0	2,160	0	0	0	0	19,022	0	59,860	57,900	0
消耗品	537,102	36,906	12,246	0	0	0	0	0	0	0	71,220	12,658	0	0	0	0
印刷	159,856	0	0	0	0	68,200	0	0	0	0	0	10,608	0	2,865	0	0
渉外	119,696	122,870	0	0	0	0	0	0	166,000	0	0	66,429	0	540	3,577	0
借入金	136,690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,156	0	0
諸謝金	1,200	10,347	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,904	0
委託費	16,705	0	650,000	57,912	11,137	0	0	456,608	762,884	0	0	0	28,956	23,387	104,684	0
年会費	378,000	0	922,287	0	0	0	0	0	0	0	236,444	0	0	0	0	0
雑費	8,460	0	99,190	0	340,450	0	0	0	280	0	960	410	0	0	710	0
管理費	5,287,073	0	145,560	0	0	0	0	0	0	0	255,933	0	0	0	0	0
給料	3,322,314	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職金	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法定福利	450,768	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱	153,880	0	137,280	0	0	0	0	0	0	0	255,933	0	0	0	0	0
支払保険	80,158	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	18,953	0	8,280	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分地家賃	41,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用	620,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	7,063,472	520,363	1,848,401	120,912	351,587	195,200	4,160	494,608	941,164	8,000	1,428,437	166,369	227,956	231,808	196,775	0
評価損益調整																
当期経常増減額	△ 7,044,900	△ 520,178	12,485,123	146,435	△ 351,587	△ 195,016	△ 3,772	229,413	167,920	△ 7,836	△ 1,428,353	△ 166,311	△ 107,617	△ 79,709	△ 190,758	23
2 経常																
(1) 経常																
過剰費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常																
過剰費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,114,900	△ 520,178	12,485,123	146,435	△ 351,587	△ 195,016	△ 3,772	229,413	167,920	△ 7,836	△ 1,428,353	△ 166,311	△ 107,617	△ 79,709	△ 190,758	23
一般正味財産期首残高	△ 37,303,256	△ 74,049,712	164,302,222	△ 907,848	△ 1,657,080	△ 1,645,187	381,415	161,746	△ 919,554	△ 368,790	△ 6,464,837	△ 6,649,911	△ 2,250,001	△ 1,423,455	△ 1,861,884	△ 179,335
一般正味財産期末残高	△ 44,418,156	△ 74,569,890	176,787,345	△ 761,413	△ 2,008,667	△ 1,840,203	377,643	391,159	△ 751,634	△ 376,626	△ 7,893,190	△ 6,816,222	△ 2,357,618	△ 1,503,164	△ 2,052,642	△ 179,312
II 指定正味財産増減の部																
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 44,418,156	△ 71,569,890	176,787,345	△ 761,413	△ 2,008,667	△ 1,840,203	377,643	391,159	△ 751,634	△ 376,626	△ 7,893,190	△ 6,816,222	△ 2,357,618	△ 1,503,164	△ 2,052,642	△ 179,312

財 産 目 録

2026年3月31日現在

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現 金	手元保管	運転資金として	747,450
	預 金	普通預金	普通預金合計	15,128,364
	①	ゆうちょ銀行/越生郵便局	No.10350-71751211 (財務部)	1,935,335
	②	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354454 (制度対策部)	13,846
	③	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354439 (生涯教育部)	(解約)
	④	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354447 (福祉機器委員会)	(解約)
	⑤	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354462 (事務局長)	40,039
	⑥	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354470 (地域リハ推進部)	(解約)
	⑦	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354488 (災害対策部)	13,487
	⑧	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507382 (生活マネジメント委員会)	100,327
	⑨	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507390 (学会支援委員会)	147,631
	⑩	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4533537 (訪問リハ振興委員会)	(解約)
	⑪	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4603108 (地域包括ケア推進部)	201,750
	⑫	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4363900 (財務部)	8,809,180
	⑬	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636827 (総務部)	109,784
	⑭	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636843 (学術部)	206,340
	⑮	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636876 (東部ブロック)	20,339
	⑯	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636884 (西部ブロック)	306,436
	⑰	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636892 (南部ブロック)	66,134
	⑱	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636918 (北部ブロック)	0
	⑲	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636926 (職能開発事業部)	(解約)
	⑳	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636934 (認知症地域支援推進部)	(解約)
	㉑	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636942 (広報部)	50,107
	㉒	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4641157 (子ども支援委員会)	299,067
	㉓	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663193 (生涯教育委員会)	(解約)
	㉔	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663201 (養成教育委員会)	50,107
	㉕	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663219 (埼玉学会)	53
	㉖	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663227 (倫理委員会)	(解約)
	㉗	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4672475 (高次脳機能障害地域支援推進委員会)	(解約)
	㉘	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686517 (運転支援委員会)	40,980
	㉙	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686509 (こころとくらしの地域支援推進委員会)	(解約)
	㉚	住信SBIネット銀行/法人第一支店	No.1648730 (財務部)	2,717,422
	立 替 金	源泉所得税控除未済金	(法人管理部)	15,874
	未 収 報 酬	川越市報酬 2・3月分	(財務部)	110,000
	仮 払 金	星野裕亮	(財務部)	10,000
	前 払 費 用	事務所家賃他2026年4月以降分		67,100
流 動 資 産 合 計				16,078,788
(無形固定資産)	ホームページ制作費		(広報部)	831,417
(投資等)	長期前払費用	事務所火災保険料	(法人管理部)	23,000
固 定 資 産 合 計				854,417
資 産 合 計				16,933,205
(流動負債)	未 払 金	川越市認知症事業報酬他	(財務部)	116,523
	医療法人真正会他	県士会費 2025年分	(財務部)	855,000
	前 受 会 費	宇田英幸 報酬・経費等立替分	(法人管理部)	23,711
	短 期 借 入 金	講師等源泉所得税他		38,007
	預 り 金	2026年3月期確定法人税等	(法人管理部)	70,000
	法人税等引当金			
流 動 負 債 合 計				1,103,241
負 債 合 計				1,103,241
正 味 財 産				15,829,964

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式で計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

該当はありません。

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当はありません。

4 固定資産の取得価格、減価償却累積額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累積額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	994,003	994,003	0
合 計	994,003	994,003	0

5 繰延資産の取得価格、減価償却累積額及び当期末残高

繰延資産の取得価格、減価償却累積額及び当期末残高は、次のとおりである。


(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ホームページ制作費	1,486,747	1,486,747	0
ホームページ増設改修 (2018年取得)	206,280	206,280	0
会員専用ページ構築 (2023年取得)	979,000	538,450	440,550
研修支払機能改修 (2025年取得)	451,000	60,133	390,867
合 計	3,123,027	2,291,610	831,417

監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2026年5月12日
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事 岡田 洋一 

私は、本法人の2025年4月1日から2026年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。

以上

監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2026年5月12日
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事 西田典史 

私は、本法人の2025年4月1日から2026年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。

以上

第3号議案 2026年度事業計画及び当初予算案の件

■2026年度重点活動

会長 宇田英幸

『作業療法の価値を、ひらき、ひろげる』

本年度は、日本作業療法士協会の重点活動の方向性を踏まえつつ、本会として主体的にその具体化を推進していく段階に入る。これまでの実践を単なる活動にとどめるのではなく、制度・教育・人材育成といった形で「再現可能な仕組み」として構築していくことが求められる。

特に、地域事業に参画できる人材の育成と作業療法の役割の可視化は急務であり、これらに対する取り組みを強化していく必要がある。また、倫理や災害対応といった専門職としての責務についても、より実効性のある運用を進めていく。

作業療法の価値を、ひらき（可視化・言語化・共有）、ひろげる（実践・展開・社会実装）ためには、それを支える仕組みと責任ある組織運営が不可欠である。本年度は、その基盤を明確に形にし、持続可能な仕組みとして定着させていく一年とする。

<重点活動項目>

- 地域において求められる作業療法の実践の拡充
- 地域事業に参画できる作業療法士の計画的育成
- 作業療法の価値を伝える啓発および学生支援の推進
- 生涯学修制度の運用による専門性の質保証
- 倫理および災害対応を含む専門職基盤の確立
- 作業療法の価値の可視化と社会的信頼の向上

<埼玉県作業療法士会キャッチフレーズ>

「あかるく、たのしく、しなやかに」

「実践の埼玉」

「人心を大切に」

「日本一学生に優しいOT士会」

■事務局

事務局長 大橋 幸子

■法人管理部

部長 大橋 幸子

1. 事業履行の管理・促進
2. 定款・諸規則・規程の整備
3. 法務・財務管理
4. 総会議案書作成
5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
6. 監査対応
7. 公文書の発行及び収受管理
8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
9. 地方公共団体および関連団体への対応
10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
11. 法人加盟・協力団体に関する事業
 - 1) 日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会
 - 2) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
 - 3) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
 - 4) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
 - 5) 埼玉県多職種連携地域包括ケアシステム推進会議
 - 6) 埼玉県摂食嚥下研究会
12. 関連団体の事業後援、共催に関する業務
13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
14. 職員労務管理
15. その他の事務局関連業務
16. 三役会議の開催 3回
17. 事務局会議の開催 6回

■総務部

部長 丸 達也

1. 定時社員総会、理事会の開催運営
 - 1) 第 40 回定時社員総会（2026 年 6 月 21 日）
 - 2) 理事会（月 1 回、年間 12 回）
2. 正会員及び賛助会員の募集
3. 会員の入退会及び情報管理

4. 会員名簿管理
5. 電子定期便、その他会員連絡・発送物の管理
6. 求人・求職情報への対応
7. (一社)日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務
8. 未入会作業療法士への県士会入会促進に向けた活動
9. 既存会員への福利厚生事業の推進に関連する業務
10. 総務部会の開催 2回

■ 財務部

部長 北村 ミチル

1. 2026年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理
2. 会計帳簿の管理
3. 会費の徴収・督促関連業務
4. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理
5. 福祉総合サービス補償加入関連業務
6. ウェブサイト決済システム関連業務
7. 2026年度補正予算案および2027年度予算案作成
8. 財務部会の開催 5回

■ 部・委員会

■ 学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 3回
3. 研究支援
 - 1) 研究倫理審査委員会の設置
 - 2) 研究相談窓口の設置
4. 査読委員会の運営
 - 1) 埼玉作業療法研究投稿論文査読
 - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読
5. 学術部会の開催 5回

■編集委員会

委員長 上原 栄一郎

1. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」2026年4巻1号の発行
2. 電子ジャーナル「作業療法学芸雑誌」2027年5巻1号の編集
3. 編集委員会・編集作業部会の開催 1回

■学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 4回

■教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
 - 1) 生涯教育制度・生涯学修制度に関する情報提供・対応
 - ①生涯教育制度から生涯学修制度への移行に伴う広報、ホームページ等での情報提供
 - ②広報、ホームページ等での生涯学修制度に関する相談、問い合わせの対応
 - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
 - 3) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
 - 4) 他団体、SIG団体の認定手続き
 - 5) 生涯教育制度推進担当者会議（日本作業療法士協会）出席
3. 教育部会の開催 1回

■生涯教育委員会

委員長 神山 真美

1. 現職者共通研修を開催する。
 - 1) 作業療法生涯教育概論：2026年5月
 - 2) 作業療法における協業・後輩育成：2026年12月
 - 3) 職業倫理：2026年6月
 - 4) 保健・医療・福祉と地域支援：2026年11月

- 5) 実践のための作業療法研究：2026年9月
 - 6) 作業療法の可能性：2026年8月
 - 7) 日本と世界の作業療法の動向：2027年1月
 - 8) 事例報告と事例研究：2026年7月
 - 9) 10) 事例検討および事例報告：2026年9月・2027年2月
2. 現職者選択研修を職能開発事業部と共同開催する。
- 1) 身体障害領域の作業療法 2026年10月
 - 2) 精神障害領域の作業療法 2027年2月
3. 生涯教育委員会の開催 2回

■ 養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

- 1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の開催 2回
 日程：2026年7月18日（土）・19日（日）
 2026年11月28日（土）・29日（日）
- 2. 県内養成校、臨床施設間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育検討会の開催 1回
- 3. 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回
- 4. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 6回

■ 職能開発事業部

部長 藤田 真弓

- 1. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討を行い、開催する。
- 2. 一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合（SCPA-Japan）埼玉支部の作業療法士窓口業務として関連会議に出席し埼玉県作業療法士会と情報を共有する。
- 3. 埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会 委員として関連会議に出席し埼玉県作業療法士会と情報を共有する。
- 4. 職能開発事業部会の開催 2回

■ 広報部

部長 近森 貴裕

- 1. 県士会ウェブサイトの管理運営
- 2. 県士会ウェブサイト会員専用ページの管理運営

3. インターネット配信「電子定期便」および公式 SNS (Instagram、他) による会員への各種案内・通知とその管理運営
4. 広報誌「彩り」およびウェブページ「活動瓦版」による市民および他職種への作業療法啓発の推進
5. 作業療法士養成校学生に向けた広報活動の推進
6. 小・中学生および高校生に向けた作業療法啓発を目的とした広報活動の推進
7. 埼玉県内の作業療法士養成校学生を対象とした研修会等の情報提供の実施および広報部学生サポーターとの協業
8. クラウドサーバーを活用した県士会業務の効率化推進
9. 広報部会および広報誌、SNS 運営会議の開催 20 回
10. 各部局の広報担当者および自施設で広報に関わっている会員との座談会開催 1 回

■ 地域リハ推進部

部長 館岡 周平

1. 彩の国リハビリテーションフェスタの開催 1 回
埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業のため開催まで三士会合同会議 (10 回) にて打合せを実施
2. ねんりんピック彩の国さいたま 2026・健康フェアへのブース出展 1 回
2026 年 11 月 7 日 (土曜日) から 9 日 (月曜日)
3. 埼玉県リハビリテーションマップの運営
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で運用する
4. 地域リハ推進部会の開催 4 回

■ 地域包括ケア推進部

部長 平田 樹伸

1. 人材育成のための研修会の開催
地域ケア会議、介護予防等の地域支援事業に関わる作業療法士の質的向上を目的とした研修会の開催
 - 1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催 (三団体共通研修)
埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修
 - ①介護予防事業に関与する人材育成研修

- (1) 介護予防基本コース 2回
- (2) 介護予防事業に関与する療法士育成研修（実務者コース） 2回
- ②地域ケア会議に関与する人材育成研修
 - (1) 地域ケア会議基本コース 2回
 - (2) 地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（実務者コース） 2回
- ③実務者フォローアップ研修 3回
- ④中級研修 2回
- ⑤上級研修 1回
- 2) 地域包括ケアシステムにおける当事者・家族者視点の研修会 1回
- 3) 作業療法士を対象とした地域包括ケアに資する理解促進研修会 1回
- 2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動
 - 1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携
 - 2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動
 - 3) 日本作業療法士協会地域社会振興部地域包括ケア推進班および関東ブロックの各士会との情報共有・連携
- 3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信
 - 1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握及び意見交換会の開催
 - 2) 上記について県士会ホームページや SNS での情報発信
- 4. 地域包括ケア推進部会の開催 20回

■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

- 1. 人材育成のための研修会の開催 2回

内容

- 1) 認知症の中核症状、行動心理症状の理解
- 2) 認知症アセスメント、認知症作業療法について
- 3) 認知症の方への支援、家族支援について
- 4) 認知症の事例検討、お悩み相談会
- 5) 地域支援、認知症予防・共生への取り組みについて

2. 他士会との連携

1) 他士会主催研修・情報交換会への参加

- ・内容：他士会の取り組みを共有し、地域支援への取り組みの理解と発展を目指す

2) 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会、情報交換会への参加

- ・内容：地域支援活動の先駆的取り組みを実施している他士会との情報交換の場とする

3. 地域支援、他団体との連携、認知症予防・共生への取り組み

1) オレンジカフェ支援の継続

2) 認知症の人と家族の会との連携の継続

- 若年のつどい（認知症の人と家族の会との共催）：県内4カ所で年合計12回開催

3) 認知症に関する講座やイベントへの講師派遣

4) これでいいのだバンドとの連携

4. 認知症地域支援推進部会の開催 10回

■ 災害対策部

部長 阪井 之哉

1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加

2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓発

1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施

Basic 2回、Advance 1回

→埼玉県の事業に統合する可能性あり

2) 災害リハ通信の配信

3) JIMTEF 災害医療研修（Basic、Advance コース）への参加 各1回

3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携

1) JRAT（Japan Rehabilitation Assistance Team：日本災害リハビリテーション支援協会）との連携

2) 埼玉県との連携：埼玉版 FEMA 図上訓練への参加、その他

3) 日本作業療法士協会災害対策室との連携

4. 大規模災害発生時の対応

5. 災害対策部会の開催 5回

■ 制度対策部

部長 江原 友樹

1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集

2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供

3. 制度対策部会の開催 2回

□ **ブロック**

東部ブロック長 内藤 大佑、西部ブロック長 種沢 浩平

南部ブロック長 犬塚 功一、北部ブロック長 桑原 陽子

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
 - 1) 県内養成校と連携し、中学生・高校生および保護者に対して作業療法啓発活動として、夏休み作業療法キャンペーン（夏キャン）や作業療法に関わる広報活動への参加および埼玉県教育委員会事業「越境×探究！未来共創プロジェクト」において体験型出張授業の提供を行う。
 - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
2. ブロック組織の強化対策
 - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担を推進する。
 - 2) ブロック内会員懇談を目的とした研修会（今夜はみんなで語ら Night！）の開催
3. 会議の開催
 - 1) ブロック長会議の開催
 - 2) 各ブロック会議の開催
4. 学生向け臨床実習＆就職相談会の開催
 - 1) 学生に有意義な情報を届けることを目的とした臨床実習＆就職相談会（今夜は学生と作業療法士とで語ら Night！）の開催

■ **常設委員会**

■ **選挙管理委員会**

委員長 安永 雅美

1. 役員選挙の実施
2. 代議員選挙の実施

■ **倫理委員会**

委員長 伊藤 伸

1. 日本作業療法士協会倫理委員会との連携・情報共有
2. 倫理相談への対応
3. 倫理問題事案への対応

4. 日本作業療法士協会および他県士会倫理担当者との情報交換 1回
5. 会員の倫理向上に資する研修会開催 1回
6. 倫理委員会の開催 3回

■ 特設委員会

■ 訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 加藤 恒平

1. 訪問リハビリテーションの振興事業
 - 1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業
 - ①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会
第15回ベーシックコースの開催
 - ②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会
第13回アドバンスコースの開催
 - 2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓蒙
 - ①訪問リハと関わる職種との連携（講師依頼、講師派遣など）
 - 3) 第6回訪問リハビリテーションOT専門研修会の開催
OTの専門性を必要とする訪問分野の各論について 1回
オンライン開催、もしくは実技研修開催
2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 5回

■ 生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

1. 研修会の開催
 - 1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント基礎研修」の開催 2回
 - 2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2回
 - 3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2回
 - 4) 養成教育委員会とのコラボ研修会の開催 1回
 - 5) 地域包括ケア推進部とのコラボ研修会の開催 1回
2. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 1回
3. 日本作業療法士協会 MTDLP 推進室の全国会議の参加 3回

■ 子ども支援委員会

委員長 佐々木 竜也

1. 研修会の開催

発達領域を専門としている作業療法士研修会の開催

発達領域を専門としていない作業療法士研修会の開催

2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営

会員内での各種情報共有およびメーリングリスト管理

3. 子どもに関わる作業療法士と多職種連携ネットワーク構築シンポジウムの開催

1) 特別支援教育に携わる多職種ネットワーク構築シンポジウムの開催

2) 5歳児健診業務に携わる多職種ネットワーク構築研修の開催

4. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有

1) 日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力

2) 他都道府県作業療法士会との情報共有

5. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力

6. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席

7. 子ども支援委員会の開催 10回

■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口

2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報

3. 福祉機器等に関する研修会の開催 1回

4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催

5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力

6. 福祉機器委員会の開催 5回

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. エリアミーティング（地域ごとの交流会）の開催 1回

2. 県士会ホームページやメーリングリストを利用した情報提供

3. 地域支援、他団体との連携

1) 埼玉県内の支援団体連携

2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援

3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携

4. 会議の開催

- 1) 高次脳機能障害地域支援推進委員会全体会の開催 4回
- 2) 情報提供の準備会議の開催 3回
- 3) エリアミーティング準備会議の開催 3回

■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口
2. 埼玉運転再開支援連絡会のウェブスペース管理
3. 運転再開支援関連学会等における情報収集と広報
4. 埼玉県内の作業療法士を対象とした事例検討会の開催（11月） 1回
5. 運転再開支援委員会の開催 4回

■ こころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催 1回
2. ここくら OT 室の開催（Web 開催） 1～2回
3. 第 34 回埼玉県作業療法学会にて「**NO SAGYOU NO LIFE～みんなの作品展示会～**」の運営
4. 川越少年刑務所における福祉的支援過程（DH・DM）対象者への作業療法プログラム講師派遣
5. リハフェスタへの参加
6. ここくら新聞の発行（年 3回）
7. こころとくらしの地域支援推進委員会の開催 16回

■第 35 回埼玉県作業療法学会

学会長 花房 謙一

1. 開催

期 日：2026年7月12日（日）

会 場：目白大学

テーマ：作業療法の魅力～広めよう、伝えよう、私たちの仕事～

2. プログラム

1) 学会長講演

テーマ：高校生におけるリハビリテーション職の知名度と作業療法の可能性について

講 師：花房 謙一（目白大学）

2) 特別講演

テーマ：伝えよう！作業療法の魅力～作業療法士一人ひとりがリハレンジャー～

講 師：田中 一彦（三重県作業療法士会監事）

3) ランチョンセミナー

テーマ：当事者が作業療法士に望むこと

講 師：大鳥 浩二（高次脳機能障害さいたま これからの道）

鈴木 保昭

倉持 隆（日経新聞社）

4) 公開シンポジウム&ワークショップ

テーマ：未来を担う OT が語る、作業療法 7 領域の魅力！

講 師

医療：未定

福祉：未定

介護：福田 裕（介護老人保健施設 岩槻ライトケア）

労働：稲垣 祐真（特定非営利活動法人東松山障害者就労支援センター）

保健：増田 大樹（富士見市立健康増進センター）

教育：廣瀬 里穂（フリーランス）

司法：佐藤 竜也（埼玉県立精神医療センター）

■ 2026年度予算案

自 2026年4月 1日

至 2027年3月31日

(収入の部)

金額単位：円

勘定科目		予算額	備考
大科目	小科目		
会費収入	計	13,050,000	
	正会員費収入	13,050,000	9,000円×1450名
	賛助会員費収入	0	
事業収入	計	4,320,000	
	広告費収入	20,000	広告掲載料
	研修会収入	3,500,000	研修会参加費等
	その他の収入	800,000	川越市事業委託料、埼玉県リハビリテーション専門職協会事務委託料等
雑収入	計	30,000	
	雑収入	30,000	利子、事務手数料
収入計		17,400,000	
繰越額		15,829,964	
収入合計(A)		33,229,964	

(支出の部)

金額単位：円

勘定科目			予算額	備考	
大科目	中科目	小科目			
事業費	事務局	計	9,417,000		
	法人管理部	事業費計	1,828,000		
		福利厚生費	15,000	職員福利厚生費	
		広告宣伝費	20,000	求人広告等	
		会議費	150,000	三役会議等会議「会議研修手当」「会務作業手当」等	
		旅費交通費	250,000	事務職員交通費、社員総会交通費、会長・副会長諸活動交通費	
		通信運搬費	450,000	切手、送料等	
		消耗品費	200,000	事務用品、事務所備品等	
		印刷費	150,000	資料コピー、土会封筒印刷等	
		渉外費	100,000	式典祝い金、社協新年会会費、対外慶弔費	
		賃借料	10,000	会議室等賃借料	
		諸謝金	18,000	派遣事業謝金	
		委託費	450,000	会計士、司法書士、セコム	
		雑費	15,000	銀行引き出し、振り込み手数料、役員住民票取得手数料等	
		管理費計	4,595,000		
		給料手当	3,200,000	事務職員給与	
		退職金	0		
		福利厚生費	550,000	事務職員社会保険料	
		減価償却費	0		
		水道光熱費	90,000	事務所光熱水費	
		支払保険料	30,000	埼玉県社協 福祉総合保障、事務所賃貸保険	
		租税公課	75,000	法人税、市県民税、消費税、収入印紙他	
		分担金	50,000	埼玉県摂食嚥下研究会、全国リハ支援事業、県社協	
		地代家賃	600,000	事務所家賃、駐車場代	
		総務部	事業費計	1,195,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	400,000	理事会、部会、他会議会議「会議研修手当」等
			旅費交通費	10,000	理事会他会議、役員活動等交通費
			通信運搬費	400,000	定期刊行物、各種案内他発送代
			消耗品費	150,000	PC、PC周辺機器、事務用品代
			備品費	0	
			印刷費	180,000	総会議案書他印刷代
			渉外費	20,000	表彰他
			賃借料	35,000	総会、理事会他会場賃借料
			諸謝金	0	
			委託費	0	
			雑費	0	
		財務部	事業費計	1,799,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	20,000	部会会議費 監査会議費「会議研修手当」、「会務作業手当」等
		旅費交通費	2,000	財務業務他交通費	
		通信運搬費	20,000	振込票、督促状他発送代	
		消耗品費	70,000	事務用品代、PC、PC周辺機器	
		印刷費	5,000	振込票、督促状他印刷代	
		渉外費	0		
		賃借料	0		
		支払保険料	12,000	研修会協力者保険加入等	
		諸謝金	600,000	川越市初期認知症支援事業	
		委託費	950,000	会費自動振替、オンライン決済代行システム、りそな決済、りそなダイレクト	
		雑費	120,000	銀行引き出し、振り込み手数料（会議研修手当・会務作業手当その他）	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考	
事業費	学部	計	846,000		
	学部	事業費計	324,000		
		福利厚生費	20,000	研修会運営スタッフ弁当等	
		広告宣伝費	0		
		会議費	114,000	学部部会、研修運営スタッフ手当、埼玉県作業療法学会抄録査読手当等	
		旅費交通費	30,000	会議・研修会交通費等	
		通信運搬費	2,000	郵送費他	
		消耗品費	2,000	事務用品代	
		印刷費	5,000	資料コピー代	
		渉外費	0		
		賃借料	30,000	研修会会場賃借料等	
		諸謝金	120,000	講師謝礼、原稿料他	
		委託費	0		
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
		編集委員会	事業費計	415,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	0	
			旅費交通費	0	
			通信運搬費	0	
			消耗品費	0	
			印刷費	0	
			渉外費	0	
			賃借料	0	
			諸謝金	15,000	学術誌表紙挿絵原稿料等
			会報費	400,000	J-STAGEアップロード依頼費用、組版作業委託費
			雑費	0	
		学会支援委員会	事業費計	107,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	100,000	会議研修手当等
			旅費交通費	1,000	部会交通費
			通信運搬費	1,000	連絡通信費
			消耗品費	5,000	事務用品代
			印刷費	0	
			渉外費	0	
			賃借料	0	
			諸謝金	0	
			委託費	0	
			雑費	0	
		教育部	計	1,987,000	
		教育部	事業費計	32,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	8,000	会議研修手当等
			旅費交通費	6,000	部会等参加交通費
			通信運搬費	0	
		消耗品費	8,000	事務用品代	
		印刷費	0		
		渉外費	0		
		賃借料	0		
		諸謝金	10,000	新制度説明会謝礼等	
		委託費	0		
		雑費	0		

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	生涯教育委員会	事業費計	694,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	50,000	会議研修手当等
		旅費交通費	10,000	研修会講師・運営スタッフ交通費等
		通信運搬費	0	
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	634,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	0	
	養成教育委員会	事業費計	1,261,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	30,000	接続テスト含む会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	15,000	臨床実習指導認定施設案内郵送代等
		消耗品費	0	
		印刷費	215,000	実習指導者講習資料、臨床実習指導認定施設案内等印刷
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	1,000,000	世話人謝礼等
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	部	計	2,748,000	
	職能開発事業部	事業費計	25,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	25,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	0	
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	0	
	広報部	事業費計	1,286,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	750,000	webサイト改修・管理、定期便関連経費
		会議費	210,000	会議研修・会務作業手当等
		旅費交通費	6,000	会議等交通費
		通信運搬費	5,000	送料、電話料金、通信料金
		消耗品費	3,000	事務用品代
印刷費		40,000	文書、チラシ、ポスター等外部委託印刷代、コピー代	
渉外費		5,000	手土産代等	
賃借料		0		
諸謝金		6,000	原稿料等	
委託費		260,000	vemio、ZOOM、FOAM MAILER、Xdrive2年契約料	
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	地域リハ推進部	事業費計	325,000	
		福利厚生費	12,000	リハフェスタ運営スタッフ弁当代等
		広告宣伝費	20,000	リハフェスタ関連経費
		会議費	62,000	会議研修手当、会務作業手当等
		旅費交通費	20,000	部会会議、リハフェスタ等交通費
		通信運搬費	70,000	地域リハマップ作製費用
		消耗品費	10,000	事務用品代
		印刷費	70,000	資料コピー、印刷等
		渉外費	0	
		賃借料	60,000	リハフェスタ会場賃借料等
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	地域包括ケア推進部	事業費計	468,000	
		福利厚生費	7,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	250,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	部会、研修会運営スタッフ・講師交通費他
		通信運搬費	5,000	連絡通信、送料他
		消耗品費	5,000	事務用品等
		印刷費	10,000	資料印刷他
		渉外費	10,000	手土産代、講師接待費
		賃借料	60,000	研修会会場費
		諸謝金	100,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	認知症地域支援推進部	事業費計	357,000	
		福利厚生費	6,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	150,000	会議研修手当、会務作業手当、オレンジカフェ・若年のつどいの派遣等
		旅費交通費	100,000	部会、研修会運営スタッフ、講師交通費、カフェ・つどい参加交通費等
		通信運搬費	0	
		消耗品費	5,000	事務用品代、PC周辺機器 オレンジカフェ作業用品
		印刷費	0	
		渉外費	5,000	講師接待 オレンジカフェ飲食代
		賃借料	40,000	会場費
		諸謝金	50,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	災害対策部	事業費計	268,000	
		福利厚生費	10,000	研修会運営スタッフ弁当代、JIMTEF研修会費
		広告宣伝費	0	
		会議費	55,000	会議研修手当等
旅費交通費		30,000	部会、講師交通費 等	
通信運搬費		0		
消耗品費		2,000	事務用品代、PC周辺機器	
印刷費		20,000	資料印刷費	
渉外費		0		
賃借料		30,000	研修会会場賃借料等	
諸謝金		120,000	講師謝金、原稿料他	
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	制度対策部	事業費計	19,000	
		福利厚生費	5,000	研究会等参加費
		広告宣伝費	0	
		会議費	6,000	会議研修手当等
		旅費交通費	5,000	研究会参加費等交通費
		通信運搬費	1,000	連絡通信費、オンライン研修関連費用
		消耗品費	1,000	事務用品代
		印刷費	1,000	会議資料代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
	雑費	0		
	ブロック	計	1,001,000	
	東部ブロック	事業費計	335,000	
		福利厚生費	3,000	ブロック内交流会議等
		広告宣伝費	30,000	夏キャン関連費用
		会議費	150,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	ブロック会議、講師、研究会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	0	研究会連絡等
		消耗品費	2,000	事務用品費
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	10,000	研究会会場費
		諸謝金	120,000	講師謝礼、原稿料他
		支払保険料	0	
	雑費	0	銀行引き出し、振り込み手数料	
	西部ブロック	事業費計	290,000	
		福利厚生費	10,000	ブロック内交流会議等
		広告宣伝費	55,000	夏キャン関連費用
		会議費	153,000	会議研修手当等
		旅費交通費	7,000	ブロック会議、講師交通費、研究会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	0	
		消耗品費	2,000	事務用品費
		印刷費	5,000	研究会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	57,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	南部ブロック	事業費計	181,000	
		福利厚生費	3,000	ブロック内交流会議等
		広告宣伝費	30,000	夏キャン関連費用
		会議費	90,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	ブロック会議、講師、研究会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	0	
		消耗品費	2,000	事務用品費
印刷費		5,000	研究会資料他コピー、印刷代	
渉外費		0		
賃借料		20,000	会場費	
諸謝金		10,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料		

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	北部ブロック	事業費計	195,000	
		福利厚生費	3,000	ブロック内交流会議等
		広告宣伝費	40,000	夏キャン関連費用
		会議費	80,000	会議研修手当等
		旅費交通費	15,000	ブロック会議、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	0	
		消耗品費	2,000	事務用品費
		印刷費	5,000	研修会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	50,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	0		
	常設委員会	計	282,000	
	選挙管理 委員会	事業費計	253,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	2,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	180,000	選挙公示郵送費
		消耗品費	1,000	事務用品代
		印刷費	70,000	選挙公示印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
	雑費	0		
	倫理委員会	事業費計	29,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	9,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	0	
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	20,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	0		
	特設委員会	計	2,380,000	
	訪問リハビリ テーション 振興委員会	事業費計	83,000	
福利厚生費		5,000	研修会運営スタッフ昼食代等	
広告宣伝費		0		
会議費		22,000	会議研修手当等	
旅費交通費		10,000	委員会、講師、研修会運営スタッフ交通費他	
通信運搬費		0		
消耗品費		0		
印刷費		1,000	会議資料印刷費等	
渉外費		0		
賃借料		15,000	研修会場賃借料	
諸謝金		30,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費		0		
分担金	0			

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	生活行為向上 マネジメント 推進委員会	事業費計	425,000	
		福利厚生費	10,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	55,000	会議研修手当等
		旅費交通費	10,000	研修会講師・運営スタッフ交通費等
		通信運搬費	0	
		消耗品費	0	
		印刷費	5,000	研修会資料印刷等
		渉外費	0	
		賃借料	45,000	研修会会場賃借料
		諸謝金	300,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	0	
	子ども支援 委員会	事業費計	752,000	
		福利厚生費	30,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	170,000	会議研修手当等
		旅費交通費	80,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費、講師宿泊費他
		通信運搬費	3,000	連絡通信費
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	5,000	研修会資料印刷代等
		渉外費	25,000	講師接待費
		賃借料	30,000	会場費他
		諸謝金	400,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		支払保険料	3,000	研修会協力者加入保険料
	福祉機器 委員会	事業費計	202,000	
		福利厚生費	12,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	25,000	会議研修手当等
		旅費交通費	5,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	20,000	連絡通信費
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	1,000	資料印刷
		渉外費	5,000	講師接待、手土産代等
		賃借料	34,000	会場費他
		諸謝金	95,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	0	
	高次脳機能障害 地域支援推進 委員会	事業費計	261,000	
		福利厚生費	0	
広告宣伝費		0		
会議費		150,000	会議研修手当等	
旅費交通費		5,000	研修会講師スタッフ交通費等	
通信運搬費		3,000	連絡通信費	
消耗品費		2,000	事務用品等	
印刷費		10,000	資料印刷代	
渉外費		5,000	講師接待、手土産等	
賃借料		35,000	研修会会場賃借料	
諸謝金		50,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考	
事業費	運転再開 支援委員会	事業費計	61,000		
		福利厚生費	0		
		広告宣伝費	0		
		会議費	31,000	会議研修手当等	
		旅費交通費	7,000	講師、研修スタッフ交通費等	
		通信運搬費	0		
		消耗品費	2,000	事務用品	
		印刷費	0		
		渉外費	0		
		賃借料	10,000	会場費他	
		諸謝金	10,000	講師謝礼、原稿料他	
		委託費	0		
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	こころとくらしの 地域支援 委員会	事業費計	596,000		
		福利厚生費	20,000	研修会運営スタッフ弁当代他	
		広告宣伝費	0		
		会議費	280,000	会議研修手当等	
		旅費交通費	140,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費・講師宿泊費他	
		通信運搬費	1,000	連絡通信費	
		消耗品費	30,000	事務用品代	
		印刷費	1,000	研修会資料印刷費	
		渉外費	0		
		賃借料	35,000	会場費他	
		諸謝金	60,000	講師謝礼、原稿料他	
		委託費	0		
		支払保険料	28,000	川越少年刑務所派遣者保険	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料、印紙代等		
	埼玉県 作業療法学会	事業費計	596,000		
			596,000	第35回埼玉県作業療法学会補助金	
	予備費			200,000	
	支出合計 (B)			19,457,000	
	次年度繰越			13,772,964	(A)-(B)=33,229,964円-19,457,000円=13,772,964円

■ 第35回埼玉県作業療法学会

(収入の部)

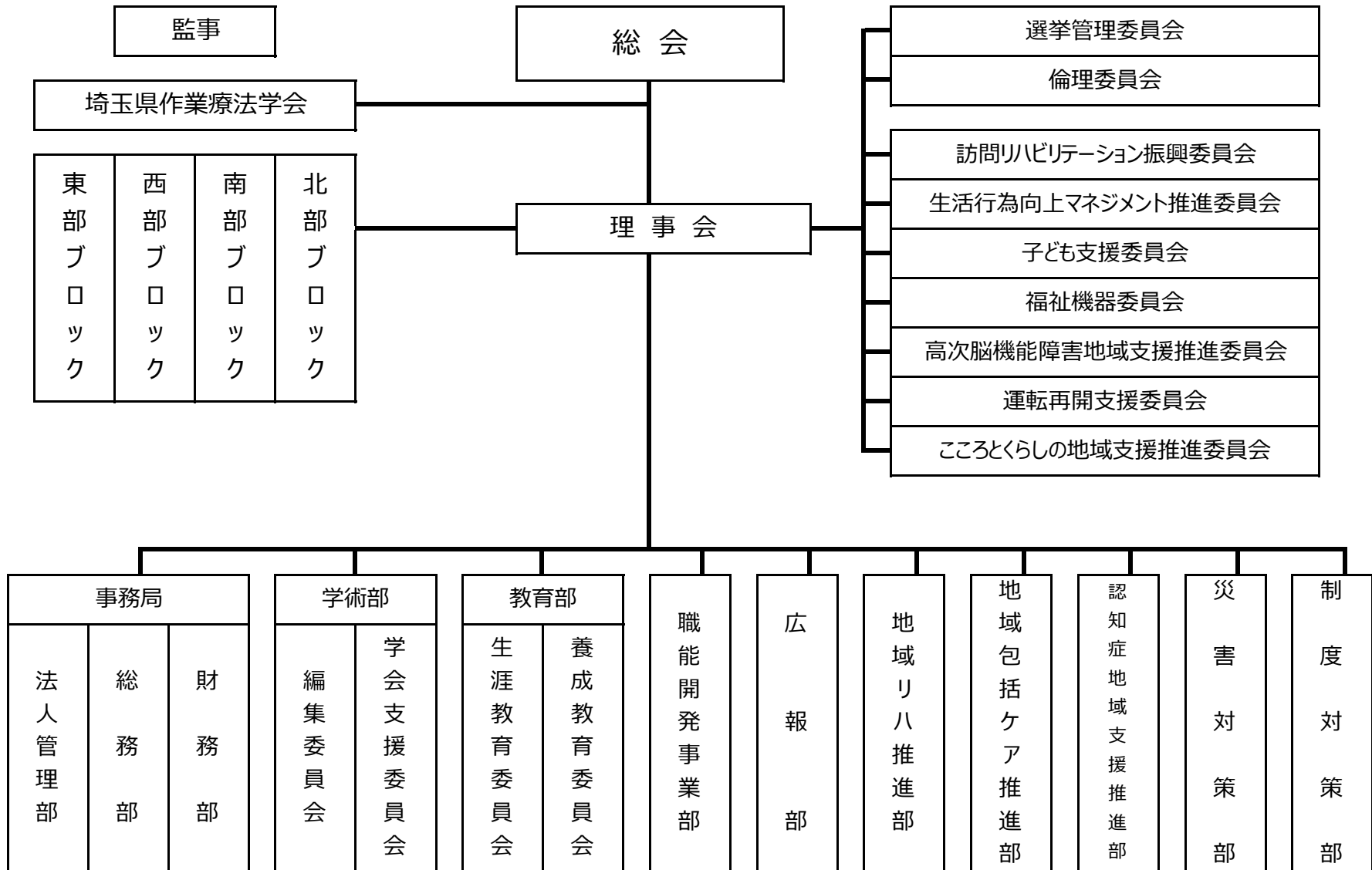
金額単位：円

勘定科目	第35回予算額	備考
参加費(正会員)	260,000	2,000円×130名
参加費(非会員)	20,000	4,000円×5名
県士会補助金	596,000	
合計 (C)	876,000	

(支出の部)

勘定科目	第35回予算額	備考
福利厚生費	80,000	学会運営スタッフ弁当代他
広告宣伝費	0	
会議費	130,000	会議研修手当等
旅費交通費	222,000	運営会議、講師交通費、学生スタッフ交通費、バスチャーター費
通信運搬費	18,000	郵送料他
消耗品費	80,000	文具代、展示パネル代等
印刷費	20,000	チラシ印刷代
渉外費	10,000	表彰景品
賃借料	55,000	会場費
諸謝金	250,000	講師謝礼、学生スタッフ謝礼、原稿料他
委託費	0	
雑費	11,000	銀行引き出し、返金手数料
合計 (D)	876,000	
差引残高 (C-D)	0	

2025・2026年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会組織図



2025・2026年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会 役員名簿

役職	氏名	所属(2022年度)	所属住所
代表理事(会長)	宇田 英幸	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター	北足立郡伊奈町小室818-2
理事(副会長)	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター	所沢市並木4-1
理事(副会長)	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター	川越市鴨田1981
理事(事務局長)	大橋 幸子	文京学院大学	ふじみ野市亀久保1196
理事	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	犬塚 功一	株式会社ハート&アート	さいたま市見沼区南中野930-1
理事	江原 友樹	こばんはうすさくら さいたま宮原教室	さいたま市北区宮原町2-7-6
理事	岡部 拓大	東京家政大学	狭山市稲荷山2-15-1
理事	押野 修司	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	加藤 恒平	株式会社ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加	草加市金明町604-1
理事	北村 ミチル	児童発達支援センター ラボリキッズ	坂戸市関間4-4-7
理事	桑原 陽子	埼玉医科大学国際医療センター	日高市山根1397-1
理事	小池 祐士	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	神山 真美	上尾中央医療専門学校	上尾市平塚678-1
理事	阪井 之哉	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
理事	佐々木 竜也	社会福祉法人 東埼玉 中川の郷療育センター	北葛飾郡松伏町下赤岩222
理事	鈴木 香織	笠幡病院	川越市笠幡4955-1
理事	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院	越谷市平方343-1
理事	館岡 周平	目白大学	さいたま市岩槻区浮谷320
理事	種沢 浩平	原田病院	入間市豊岡1-13-3
理事	近森 貴裕	西部総合病院	さいたま市桜区上大久保884
理事	内藤 大佑	リハビリテーション天草病院	越谷市平方343-1
理事	原 裕如	狭山ヶ丘病院	狭山市水野1026
理事	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター	日高市山根1397-1
理事	丸 達也	日本医療科学大学	入間郡毛呂山町下川原1276
理事	吉田 朋子	狭山尚寿会病院	狭山市水野600
理事	渡部 慶和	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
監事	岡田 洋一	埼玉県立小児医療センター	さいたま市中央区新都心1-2
監事	西田 典史	日本医療科学大学	入間郡毛呂山町下川原1276

■ 2025年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先
■事務局		
事務局長・法人管理部長	大橋 幸子	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	児童発達支援センター ラボリキッズ
■部・委員会		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	上原 栄一郎	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	近森 貴裕	西部総合病院
地域リハ推進部長	館岡 周平	目白大学
地域包括ケア推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	狭山尚寿会病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	江原 友樹	こばんはうすさくら さいたま宮原教室
■ブロック		
東部ブロック長	内藤 大佑	リハビリテーション天草病院
西部ブロック長	種沢 浩平	原田病院
南部ブロック長	犬塚 功一	株式会社ハート&アート
北部ブロック長	桑原 陽子	埼玉医科大学国際医療センター
■常設委員会		
選挙管理委員長	安永 雅美	文京学院大学
倫理委員会	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
■特設委員会		
訪問リハビリテーション振興委員長	加藤 恒平	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	佐々木 竜也	社会福祉法人 東埼玉 中川の郷療育センター
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	狭山ヶ丘病院
■埼玉県作業療法学会		
第34回埼玉県作業療法学会長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院

■ 2026年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先
■事務局		
事務局長・法人管理部長	大橋 幸子	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	児童発達支援センター ラボリキッズ
■部・委員会		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	上原 栄一郎	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	藤田 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	近森 貴裕	西部総合病院
地域リハ推進部長	館岡 周平	目白大学
地域包括ケア推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	狭山尚寿会病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	江原 友樹	こばんはうすさくら さいたま宮原教室
■ブロック		
東部ブロック長	内藤 大佑	リハビリテーション天草病院
西部ブロック長	種沢 浩平	原田病院
南部ブロック長	犬塚 功一	株式会社ハート&アート
北部ブロック長	桑原 陽子	埼玉医科大学国際医療センター
■常設委員会		
選挙管理委員長	安永 雅美	文京学院大学
倫理委員会	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
■特設委員会		
訪問リハビリテーション振興委員長	加藤 恒平	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	佐々木 竜也	社会福祉法人 東埼玉 中川の郷療育センター
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	狭山ヶ丘病院
■埼玉県作業療法学会		
第35回埼玉県作業療法学会長	花房 謙一	目白大学

2026年度 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者共通研修・現職者選択研修

厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会 開催予定

開催月	現職者共通研修	現職者選択研修	臨床実習指導者講習会
5月			
6月	①作業療法生涯教育概論 6月25日(木)		
7月	③職業倫理 7月23日(木)		7月18日(土)、19日(日)
8月	⑧事例報告と事例研究 ⑨事例検討 ⑩事例報告		
9月	⑤実践のための作業療法研究 9月11日(金) ⑥作業療法の可能性 9月29日(火)		
10月		身体障害領域の作業療法	
11月	④保健・医療・福祉と地域支援		
12月	②作業療法における協業・後輩育成 ⑨事例検討 ⑩事例報告		11月28日(土)、29日(日)
1月	⑦日本と世界の作業療法の動向		
2月		精神障害領域の作業療法	
3月			

※ 現職者共通研修について、現時点での予定を掲載させて頂いています。HPの開催案内にて日時のご確認をお願いします。